

対象校No. 977
注4

学校コード F133310109554
注3

設置年度 令和 7年度

計画の区分： 学部の学科の設置
注1

届出

注2
岡山理科大学 生物地球学部 恐竜学科 (必要がある場合) ○○専攻

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正後大学設置基準適用)

学校法人加計学園
令和8年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名	企画部
職名・氏名	フチョウ ヤマナカ タナシ 部長 山中 崇良
電話番号	086-256-8414
(夜間)	086-256-8431
e-mail	kikaku@ous.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(令和◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・「〇〇短期大学 △△学科」
・「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程)」
・「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和8年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

生物地球学部

＜恐竜学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	23
4. 既設大学等の状況	24
5. 教育研究実施組織の状況	26
6. 附帯事項等に対する履行状況等	63
7. その他全般的事項	66

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人加計学園

(2) 大 学 名

岡山理科大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒700-0005
岡山県岡山市北区理大町1番1号

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(カケ マモル) 加 計 役 (令和6年6月)		
学 長	(ヒラノ ヒロユキ) 平 野 博 之 (令和4年4月)		
学 部 長	(フクダ ナオヤ) 福 田 尚 也 (令和6年4月)		
学科長等	(タカハシ アキオ) 高 橋 亮 雄 (令和7年4月)		

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 令和7年度に報告する内容 → (7)
令和8年度に報告する内容 → (8)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和3年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和8年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5)－① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
生物地球学部 恐竜学科 学士（理学）	理学関係	4年	45人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	180人	－	

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）又は（その2の2））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）

(5)－② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 （控除後）	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 45 (－) [－]	人 － (－) [－]	人 45 (－) [－]	人 － (－) [－]				
志願者数	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 322 (－) [2]	人 － (－) [－]	人 528 (－) [1]	人 － (－) [－]	春季入学以外の 入学時期と 入学定員内訳			
受験者数	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 315 (－) [1]	人 － (－) [－]	人 524 (－) [1]	人 － (－) [－]				
合格者数	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 116 (－) [1]	人 － (－) [－]	人 163 (－) [0]	人 － (－) [－]				
B 入学者数	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 － (－) [－]	人 53 (－) [1]	人 － (－) [－]	人 54 (－) [0]	人 － (－) [－]				
入学定員超過率 B/A	－		－						1.17		1.2					

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「－」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和9年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・ 「(5)－② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」JAC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(５)－③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	 [] ()	 [] ()	 [] ()	 [] ()	53 [1] (ー)	－ [ー] (ー)	54 [ー] (ー)	 [ー] (ー)		
2年次			－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	 [] ()	 [] ()	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	52 [ー] (ー)	 [ー] (ー)		
3年次					－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)		 [ー] (ー)
4年次									－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)		－ [ー] (ー)
計			[] ()						[] ()		[] ()			[] ()

- (注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) 一④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
令和3年度	- 人	- 人	令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
令和6年度	- 人	- 人	令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
令和7年度	53 人	1 人	令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
			令和7年度	1 人	0 人	
令和8年度	106 人	0 人	令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
			令和7年度	人	人	
			令和8年度	0 人	0 人	
合 計		1 人		1 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例) ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{1}{54} = \boxed{1.85} \%$$

【令和8年度】

$$\frac{\text{令和8年度の退学者数(a)}}{\text{令和8年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{106} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<生物地球学部 恐竜学科>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	主要 授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基 幹教員 (助手 を除く)		
				必修 修	選択 択	自由 由	教授 授	准教授 授	講師 師	助教 教	助手 手			
基盤教育科目	ライフ・キャリアデザイン系科目	フレッシュマンセミナー	1前	○	2								4	
		キャリアデザイン1	1後	○		1							4	
		キャリアデザイン2	2通	○		1							6	
		キャリアデザイン3	3通	○		1							10	
		キャリアデザイン4	4通	○		1							2	
		セルフ・アウェアネス	1前			2							5	
		アサーティブ・コミュニケーション	1前			2							1	
		ライフ・ビルディング	1前			2							6	
		ファシリテーション演習	2前			2							7	
		学びの基礎論1	1前			2							1	
		学びの基礎論2	1後			2							1	
		理解と表現	1前			2							5	
		キャリア形成論	2前			2							3	
		企業情報特論	2前			2							3	
		インターンシップ入門	1後			1							6	
		インターンシップA	3前			1							2	
		インターンシップB	3前			2							2	
		インターンシップC	3前			3							2	
		社会・産業実習	3前			3							2	
		産業課題研究演習	3通			2		1					5	
		グローバル入門	2前			2							3	
		グローバル実践	2後			1							2	
		グローバル研修ⅠA	1前			1							1	
		グローバル研修ⅠB	1前			1							1	
		グローバル研修ⅠC	1前			1							1	
		グローバル研修ⅡA	1前			2							1	
		グローバル研修ⅡB	1前			2							1	
		グローバル研修Ⅲ	1前			3							1	
		フィットネス	1前			1							2	
		アドベンチャースポーツ	1前			2							6	
		ウインタースポーツ	1後			2							8	
		スポーツスタディ	1前			1							8	
		健康の科学	1前・後			2							6	
		生涯スポーツ	1前・後			1							7	
		小計（34科目）	—	—	—	2	56	0	1	0	0	0	0	44
	人間・社会科学系科目	人間・社会科学系科目	人間を読みとくA	1前・後			2							11
			人間を読みとくB	1前・後			2		2					7
			文化を読みとくA	1前・後			2							3
			文化を読みとくB	1前・後			2							13
			社会を読みとくA	1前・後			2							6
			社会を読みとくB	1前・後			2							3
			日本国憲法	1前・後			2							1
		小計（7科目）	—	—	—	0	14	0	2	0	0	0	0	38
基盤教育科目	科学技術系科目	データを読みとく	1後			2							3	
		自然を読みとく	1前			2		1	1				20	
		技術を読みとく	1後			2							12	
		基盤数学（微分積分1）	1前			2							5	
		基盤数学（微分積分2）	1後			2							5	
		基盤数学（線形代数）	1前			2							4	
		基盤物理学1	1前			2							5	
		基盤物理学2	1後			2							5	
		基盤化学1	1前			2							3	
		基盤化学2	1後			2							3	
		基盤生物学1	1前			2							2	
		基盤生物学2	1後			2							2	
		基盤地学1	1前			2							3	
		基盤地学2	1後			2							3	
		基盤物理学実験	1前			2							12	
		基盤化学実験	1前			2							7	
		基盤生物学実験	2前			2							3	
		基盤地学実験	2前			2							3	
	小計（18科目）	—	—	—	0	36	0	1	1	0	0	0	52	

【令和8年度】

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	主要 授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基 幹教員 (助手 を除く)			
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
基盤教育科目	ライフ・キャリアデザイン系科目	フレッシュマンセミナー	1前	○	2								7		
		キャリアデザイン1	1後	○		1							6		
		キャリアデザイン2	2通	○		1							7		
		キャリアデザイン3	3通	○		1							7		
		キャリアデザイン4	4通	○		1							5		
		グローバルエリート入門	1前			2							1		
		セルフ・アウェアネス	1前			2							2		
		アサーティブ・コミュニケーション	1前			2							1		
		ライフ・ビルディング	1前			2							4		
		ファシリテーション演習	2前			2							1		
		学びの基礎論1	1前			2							2		
		学びの基礎論2	1後			2							2		
		理解と表現	1前			2							6		
		キャリア形成論	2前			2							3		
		企業情報特論	2前			2							5		
		インターンシップ入門	1後			1							4		
		インターンシップA	3前			1							3		
		インターンシップB	3前			2							3		
		インターンシップC	3前			3							3		
		社会・産業実習	3前			3							3		
		産業課題研究演習	3通			2							3		
		グローバル入門	2前			2							2		
		グローバル実践	2後			1							2		
		グローバル研修ⅠA	1前			1							1		
		グローバル研修ⅠB	1前			1							1		
		グローバル研修ⅠC	1前			1							1		
		グローバル研修ⅡA	1前			2							1		
		グローバル研修ⅡB	1前			2							1		
		グローバル研修Ⅲ	1前			3							1		
		フィットネス	1前			1							2		
		アドベンチャースポーツ	1前			2							1		
		ウインタースポーツ	1後			2							7		
		スポーツスタディ	1前			1							7		
		健康の科学	1前・後			2							7		
		生涯スポーツ	1前・後			1							9		
		小計 (35科目)	—	—	2	58	0	0	0	0	0	0	44		
		人間・社会科学系科目	人間を読みとくA	1前・後			2							7	
	人間を読みとくB		1前・後			2								6	
	文化を読みとくA		1前・後			2								20	
	文化を読みとくB		1前・後			2								14	
	社会を読みとくA		1前・後			2								17	
	社会を読みとくB		1前・後			2								27	
	日本国憲法		1前・後			2								1	
	経営とDX		2後			2								1	
		小計 (8科目)	—	—	0	16	0	0	0	0	0	0	79		
基盤教育科目	科学技術系科目	データを読みとく	1後			2								7	
		自然を読みとく	1前			2								23	
		技術を読みとく	1後			2								11	
		基盤数学 (微分積分1)	1前			2								6	
		基盤数学 (微分積分2)	1後			2								6	
		基盤数学 (線形代数)	1前			2								6	
		基盤物理学1	1前			2								5	
		基盤物理学2	1後			2								5	
		基盤化学1	1前			2								3	
		基盤化学2	1後			2								3	
		基盤生物学1	1前			2								1	
		基盤生物学2	1後			2								1	
		基盤地学1	1前			2								3	
		基盤地学2	1後			2								3	
		基盤物理学実験	1前			2								12	
		基盤化学実験	1前			2								8	
		基盤生物学実験	2前			2								3	
		基盤地学実験	2前			2								4	
			DXと技術	2後			2								14
			小計 (19科目)	—	—	0	38	0	0	0	0	0	0	66	

科目 区分	授業科目の名称			配 年 次	主 要 授 業 科 目	単位数			基幹教員等の配置					基幹教員以外の教 員・助手を除く
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
外国語系科目	英語科目	基礎英語	1前	○			2							4
		基盤英語（初級）	1後	○			2							1
		基盤英語（準中級）	1後・2前	○			2							2
		基盤英語（中級）	1後・2前	○			2							2
		基盤英語（上級）	1後・2前				2							1
		基礎英会話	1前				2							4
		学術英語（中級）	2前				2							1
		学術英語（上級）	2前				2							1
		Discussion	2後				2							1
		Presentation	2後				2							1
		Academic Writing	2後				2							1
		CLIL	3前				2							1
		検定英語（初級）	1前・後				2							3
		検定英語（上級）	1前・後				2							1
		英語で文化	1前・後				2							2
		英語コミュニケーション	2前				2							2
		小計（16科目）	—	—	0	32	0	0	0	0	0	0	0	16
基盤教育科目	外国語初修科目	初修外国語 1	前・後	○		2								13
		初修外国語 2	1後・2前				2							8
		小計（2科目）	—	—	2	2	0	0	0	0	0	0	0	13
	日本語科目	基盤日本語 1	1前				2							1
		基盤日本語 2	1後				2							1
		日本語読解作文	1前				2							1
		日本語口語表現	1前				2							1
		小計（4科目）	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	0	3
	IB教員養成プログラム	国際バカロレア概論	2前				2							3
		I B 教育課程・方法論	2後				2							3
		I B 教育評価論	3前				2							3
		D P 数学	3後				2							1
		D P 化学	3後				2							2
		D P 教育実践研究 1	4前				2							3
		D P 教育実践研究 2	4前				2							3
		小計（7科目）	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	0	4
	ワインプロジェクトプログラム	ブドウ・ワイン概論	1前				2							2
		ブドウ栽培とワイン醸造学	1後				2							1
		発酵と微生物	2前				2							1
		ワインプロジェクト実習 1	1後				1							2
		ワインプロジェクト実習 2	2前				1							2
		ワインプロジェクト実習 3	3前				1							2
		小計（6科目）	—	—	0	9	0	0	0	0	0	0	0	2
	科学ボランティアリーダー養成プログラム	科学・工作ボランティア入門	1前				2							12
		科学ボランティア実践指導 1	1後				1							12
		科学ボランティア実践指導 2	2前				1							9
		科学ボランティア教材研究	1後				1							7
		科学ボランティア活動 1	2後				1							8
		科学ボランティア活動 2	3前				1							2
		小計（6科目）	—	—	0	7	0	0	0	0	0	0	0	14
	リーダー養成プログラム	リーダーシップ論	1前				2							7
		リーダーシップ・ゼミナール	1後				2							7
		リーダーシップ研修 A (国内)	1前				1							6
		リーダーシップ研修 B (海外)	1後				2							6
		リーダーシップ実践 A (国内)	2前				2							6
		リーダーシップ実践 B (学内)	2後				2							6
		リーダーシップ実践 C (学内)	2後				2							6
		小計（7科目）	—	—	0	13	0	0	0	0	0	0	0	7
	マナーマイスタープログラム	マナーマイスター講座初級	1後				2							4
		マナーマイスター・チャレンジ	2後				2							4
		マナーマイスター・アドバンスト A (海外)	1後				2							4
		マナーマイスター・アドバンスト B (国内)	2前				2							4
		小計（4科目）	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	0	8

科目 区分	授業科目の名称			配 年 次	主 要 授 業 科 目	単位数			基幹教員等の配置					基幹教員以外の教 員・助手を除く
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
外国語系科目	英語科目	基礎英語	1前	○			2							4
		基盤英語（初級）	1後	○			2							5
		基盤英語（準中級）	1後・2前	○			2							5
		基盤英語（中級）	1後・2前	○			2							7
		基盤英語（上級）	1後・2前				2							3
		基礎英会話	1前				2							3
		学術英語（中級）	2前				2							1
		学術英語（上級）	2前				2							1
		Discussion	2後				2							1
		Presentation	2後				2							1
		Academic Writing	2後				2							1
		CLIL	3前				2							1
		検定英語（初級）	1前・後				2							4
		検定英語（上級）	1前・後				2							1
		英語で文化	1前・後				2							1
		英語コミュニケーション	2前				2							2
		小計（16科目）	—	—	0	32	0	0	0	0	0	0	0	18
基盤教育科目	外国語初修科目	初修外国語 1	前・後	○		2								11
		初修外国語 2	1後・2前				2							7
		小計（2科目）	—	—	2	2	0	0	0	0	0	0	0	11
	日本語科目	基盤日本語 1	1前				2							2
		基盤日本語 2	1後				2							2
		日本語読解作文	1前				2							1
		日本語口語表現	1前				2							1
		小計（4科目）	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	0	4
	IB教員養成プログラム	国際バカロレア概論	2前				2							3
		I B 教育課程・方法論	2後				2							2
		I B 教育評価論	3前				2							3
		D P 数学	3後				2							1
		D P 理科	3後				2							2
		D P 教育実践研究 1	4前				2							3
		D P 教育実践研究 2	4前				2							3
		小計（7科目）	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	0	5
	ワインプロジェクトプログラム	ブドウ・ワイン概論	1前				2							2
		ブドウ栽培とワイン醸造学	1後				2							1
		発酵と微生物	2前				2							1
		ワインプロジェクト実習 1	1後				1							2
		ワインプロジェクト実習 2	2前				1							2
		ワインプロジェクト実習 3	3前				1							2
		小計（6科目）	—	—	0	9	0	0	0	0	0	0	0	2
	科学ボランティアリーダー養成プログラム	科学・工作ボランティア入門	1前				2							10
		科学ボランティア実践指導 1	1後				1							5
		科学ボランティア実践指導 2	2前				1							6
		科学ボランティア教材研究	1後				1							1
		科学ボランティア活動 1	2後				1							1
		科学ボランティア活動 2	3前				1							2
		小計（6科目）	—	—	0	7	0	0	0	0	0	0	0	12
	リーダー養成プログラム	リーダーシップ論	1前				2							4
		リーダーシップ・ゼミナール	1後				2							4
		リーダーシップ研修 A (国内)	1前				1							5
		リーダーシップ研修 B (海外)	1後				2							5
		リーダーシップ実践 A (国内)	2前				2							5
		リーダーシップ実践 B (学内)	2後				2							3
		リーダーシップ実践 C (海外)	2後				2							5
		小計（7科目）	—	—	0	13	0	0	0	0	0	0	0	9
	マナーマイスタープログラム	マナーマイスター講座初級	1後				2							3
		マナーマイスター・チャレンジ	2後				2							1
		マナーマイスター・アドバンスト A (海外)	1後				2							1
		マナーマイスター・アドバンスト B (国内)	2前				2							1
		小計（4科目）	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	0	4

科目区分		授業科目の名称	配年 当次	主要 授業科目	単位数			基幹教員等の配置					基幹教員以外の教員・助手を除く
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	学部共通基礎科目	情報リテラシー	1前	○	2								1
		生物地球概論Ⅰ	1前	○	2			2		1	1		10
		生物地球概論Ⅱ	1後	○	2			3	1				11
		生物科学概論	1後	○		2		1		1			7
		考古学概論	1前	○		2							1
		地球科学概論	1後	○		2		2					2
		生物学実習	2前・後			2		2	1				8
		天文学実習	2前・後			2		2			1		6
		小計（8科目）	—	—	6	10	0	5	1	1	1	0	22
	学部共通専門科目	応用統計学	2前	○		2							2
		植物系統分類学	2前	○		2							1
		動物行動学	2前	○		2							1
		細胞遺伝学	2後	○		2							1
		気象学概論	2前	○		2							1
		地質学	2前	○		2							1
		天文学概論	2前	○		2							1
		古脊椎動物学	2後	○		2		2					
		環境生理学	2後	○		2							1
		動物生態学	2後	○		2							1
		解剖生理学	2前	○		2		1					
		植生学	3前	○		2							1
		小計（12科目）	—	—	0	24	0	3	0	0	0	0	8
	専門教育科目	基礎科目	モンゴル恐竜学概論	1前	○		2		3	1	1	1	
			古生物学概論	1後	○		2		5	1	1	1	
			層位古生物学	2前	○		2		3				
			古生物学基礎実習Ⅰ	1通	○	2			5	1	1	1	
			古生物学基礎実習Ⅱ	2通	○	2			5	1	1	1	
			小計（5科目）	—	—	4	6	0	5	1	1	1	0
		恐竜学関連科目	恐竜学基礎論	2前	○		2			1			
			恐竜学Ⅰ	2後	○		2				1	1	
			恐竜学Ⅱ	3前	○		2					1	
			化石研究法	2後			2		1		1	1	
			古生物学データ解析	3後			2			1			
			生物地理学	3前	○		2		1				
			古哺乳類学	3後			2		1				
			モンゴル発掘エクスカージョン	3通	○		2		3	1	1	1	
			小計（8科目）	—	—	0	16	0	4	1	1	1	0
		パレオバイオ関連科目	古生物のための基礎病理学	2後	○		2		1				
			分子古生物学	3前	○		2		1		1		
			骨組織学	3後			2		1	1	1		
			古生理学	3前	○		2				1		
			古生態学	3前			2		2				1
			タフオノミー論	3後	○		2		3				
			解剖組織学実習	3通	○		2		1		1		
			小計（7科目）	—	—	0	14	0	4	1	1	1	0
		古生物学関連科目	古環境学	2前	○		2		2				
			堆積学	3後	○		2		1				
			動物系統分類学	3前			2		1				
			地史学Ⅰ	2後	○		2		1				
			地史学Ⅱ	3前	○		2		1				
			博物館標本作製法	2前	○		2		3	1			
			比較形態学実習	3通	○		2		3	1			
			小計（7科目）	—	—	0	14	0	4	1	0	0	0
		上級科目	恐竜古生物学特別講義	3通			1						1
			恐竜古生物学ゼミナール	3通	○	1					1		
			恐竜学博物館演習	3通	○		3		5	1	1	1	
			恐竜学博物館実習	3通	○		3		5	1	1	1	
			卒業研究Ⅰ	4前	○	4			5	1	1	1	
			卒業研究Ⅱ	4後	○	4			5	1	1	1	
			小計（6科目）	—	—	9	7	0	5	1	1	1	0
	専門教育科目	学部共通関連科目	物理学基礎論Ⅰ	1前			2						3
			物理学基礎論Ⅱ	1後			2						3
			物理学基礎実験	1後			2						7
			化学基礎論Ⅰ	1前			2						1
			化学基礎論Ⅱ	1後			2						1
			化学基礎実験	1後			2						3
			博物館資料論	1後			2						1
			博物館資料保存論	2前			2						1
			博物館展示論	3前			2						1
			小計（9科目）	—	—	0	18	0	0	0	0	0	14
		合計（173科目）		—	—	23	308	0	5	1	1	1	0

科目 区分		授業科目の名称	配 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					基幹教員以外 の教員（助 手を除く）	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門教育科目	学部共通基礎科目	情報リテラシー	1前	○	2								1	
		生物地球概論Ⅰ	1前	○	2			2	1		1		10	
		生物地球概論Ⅱ	1後	○	2			3	1				11	
		生物科学概論	1後	○		2	1	1					7	
		考古学概論	1前	○		2							2	
		地球科学概論	1後	○		2		3					3	
		生物学実習	2前・後			2		2	1				7	
		天文学実習	2前・後			2		2			1		6	
		小計（8科目）	—	—	6	10	0	5	2	0	1	0	21	
	学部共通専門科目	応用統計学	2前	○		2							2	
		植物系統分類学	2前	○		2							1	
		動物行動学	2前	○		2							1	
		細胞遺伝学	2後	○		2							1	
		気象学概論	2前	○		2							1	
		地質学	2前	○		2							1	
		天文学概論	2前	○		2							1	
		古脊椎動物学	2後	○		2		2						
		環境生理学	2後	○		2							1	
		動物生態学	2後	○		2							1	
		解剖生理学	2前	○		2		1						
		植生学	3前	○		2							1	
		小計（12科目）	—	—	0	24	0	3	0	0	0	0	8	
		専門教育科目	基礎科目	モンゴル恐竜学概論	1前	○		2		3	2		1	
	古生物学概論			1後	○		2		5	2		1		
	層位古生物学			2前	○		2		3					
	古生物学基礎実習Ⅰ			1通	○	2			5	2		1		
	古生物学基礎実習Ⅱ			2通	○	2			5	2		1		
	小計（5科目）			—	—	4	6	0	5	2	0	1	0	0
	恐竜学関連科目		恐竜学基礎論	2前	○		2			1				
			恐竜学Ⅰ	2後	○		2			1		1		
			恐竜学Ⅱ	3前	○		2					1		
			化石研究法	2後			2		1	1		1		
			古生物学データ解析	3後			2			1				
			生物地理学	3前	○		2		1					
			古哺乳類学	3後			2		1					
			モンゴル発掘エクスカージョン	3通	○		2		3	2		1		
			小計（8科目）	—	—	0	16	0	4	2	0	1	0	0
	パレオバイオ関連科目		古生物のための基礎病理学	2後	○		2		1					
			分子古生物学	3前	○		2		1	1				
			骨組織学	3後			2		1	2				
			古生理学	3前	○		2			1				
			古生態学	3前			2		2					1
タフオノミー論			3後	○		2		3						
解剖組織学実習			3通	○		2		1	1		1			
小計（7科目）			—	—	0	14	0	4	2	0	1	0	0	
古生物学関連科目			古環境学	2前	○		2		2					
	堆積学		3後	○		2		1						
	動物系統分類学		3前			2		1						
	地史学Ⅰ		2後	○		2		1						
	地史学Ⅱ		3前	○		2		1						
	博物館標本作製法		2前	○		2		3	1					
	比較形態学実習		3通	○		2		3	1					
	小計（7科目）	—	—	0	14	0	4	1	0	0	0	0		
上級科目	恐竜古生物学特別講義	3通			1							1		
	恐竜古生物学ゼミナール	3通	○	1						1				
	恐竜学博物館演習	3通	○		3		5	2		1				
	恐竜学博物館実習	3通	○		3		5	2		1				
	卒業研究Ⅰ	4前	○	4			5	2		1				
	卒業研究Ⅱ	4後	○	4			5	2		1				
	小計（6科目）	—	—	9	7	0	5	2	0	1	0	1		
学部共通関連科目	物理学基礎論Ⅰ	1前			2							3		
	物理学基礎論Ⅱ	1後			2							3		
	物理学基礎実験	1後			2							5		
	化学基礎論Ⅰ	1前			2							1		
	化学基礎論Ⅱ	1後			2							1		
	化学基礎実験	1後			2							4		
	博物館資料論	1後			2							1		
	博物館資料保存論	2前			2							1		
	博物館展示論	3前			2							1		
	小計（9科目）	—	—	0	18	0	0	0	0	0	0	11		
合計（176科目）			—	—	23	314	0	5	2	0	1	0	218	

1. 卒業要件 (1) 基盤教育科目から必修科目4単位を含めて34単位以上、専門教育科目から必修科目19単位を含めて78単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。 (2) 基盤教育科目の外国語系科目は、選択必修科目の「基盤英語（初級）」「基盤英語（準中級）」「基盤英語（中級）」「基盤英語（上級）」から2単位、「初修外国語1」2単位を含めて6単位以上修得すること (3) モンゴル恐竜学概論、古生物学概論の内のいずれか1科目を必ず修得すること。 (4) モンゴル発掘エクスカージョン、解剖組織学実習、比較形態学実習のいずれか1科目を必ず修得すること。 (5) 恐竜学博物館演習、恐竜学博物館実習のいずれか1科目を必ず修得すること。 2. 履修方法 (1) 外国人留学生は、外国語系科目において母国語の科目を選択履修することはできない。外国人留学生は、日本語科目の単位の修得をもって、外国語系科目の卒業要件とする。 (2) 「基礎英語」は英語力診断テストの結果により受講者を指定する。 (3) 外国語系科目は次の科目の中から2単位を選択必修科目として修得すること。「基礎英語」「基礎英会話」「学術英語（中級）」「学術英語（上級）」「Discussion」「Presentation」「Academic Writing」「CLIL」「検定英語（初級）」「検定英語（上級）」「英語で文化」「英語コミュニケーション」「初修外国語2」 (4) 「基礎英語」「基礎英会話」は、原則として1年次生のみが受講できる。 (5) 「基盤英語(初級)」「基盤英語(準中級)」「基盤英語(中級)」「基盤英語(上級)」の4科目8単位から、英語力診断テストの結果により指定された1科目2単位を選択必修科目として修得すること。 「基礎英語」の履修を指定された者は、単位を修得しなければ「基盤英語」を履修することができない。 「基盤英語」は、原則として1年次秋学期に受講しなければならない。 2年次春学期開講は、1年次秋学期に修得した科目の一つ上のレベルを希望する学生対象である。（あるいは1年次秋学期に単位が修得できなかった再履修生対象である。） (6) 外国人留学生は「基盤日本語1」「基盤日本語2」の4単位を必修科目とし、「日本語読解作文」「日本語口語表現」より2単位を選択必修として修得すること。 (7) ブランド系科目は、6単位までを卒業に必要な総単位数、基盤教育科目単位数に算入することができる。 (8) IB教員養成プログラム「D P 数学」は高等学校数学の教員免許を取得予定の者、「D P 化学」は高等学校理科の教員免許を取得予定の者、「D P 教育実践研究1」は高等学校の教員免許を取得予定の者、「D P 教育実践研究2」は高等学校数学又は理科の教員免許を取得予定の者が受講できる。 指定された「基盤英語」の単位を修得した場合、以後、同じ又は一つ下のレベルの科目は受講できない。 受講した科目に合格しなかった場合、同じ又は一つ下のレベルの科目を受講できる。 (9) 「ワインプロジェクト実習1」を履修する者は、「ブドウ・ワイン概論」の単位を修得済みであり、「ブドウ栽培とワイン醸造学」を同時に履修している、又は単位を修得済みであること。 (10) 「ワインプロジェクト実習2」を履修する者は、「ワインプロジェクト実習1」及び「ブドウ栽培とワイン醸造学」の単位を修得済みであること。 (11) 「ワインプロジェクト実習3」を履修する者は、「ワインプロジェクト実習1」及び「発酵と微生物」の単位を修得済みであり、「ワインプロジェクト実習2」の単位を修得済み又は履修中であること。 (12) 「ワインプロジェクト実習1」「ワインプロジェクト実習2」「ワインプロジェクト実習3」は、卒業・進級に必要な単位に含めることができない。 (13) 「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」「リーダーシップ実践C（海外）」の4科目は、外部研修のため、研修実施元が定員や参加条件を設定することがある。 (14) 「リーダーシップ実践B（学内）」を履修する者は、「リーダーシップ論」「リーダーシップ・ゼミナール」のいずれかの単位を修得済みであること。 (15) 「リーダーシップ実践C（学内）」を履修する者は、「リーダーシップ・ゼミナール」「リーダーシップ研修C（学内）」のいずれかの単位を修得済みであること。 (16) 「マナーマイスター・チャレンジ」「マナーマイスター・アドバンストA（海外）」又は「マナーマイスター・アドバンストB（国内）」を履修する者は、「マナーマイスター講座初級」又は「リーダーシップ・ゼミナール」のいずれかの単位を修得済みであること。 (17) 「卒業研究Ⅰ」を修得していなければ「卒業研究Ⅱ」を履修することができない。 (18) 同一名称科目を除く他学科や他学部の専門教育科目は履修することができ、取得した単位は卒業、進級に要する総単位数（卒業所要単位124単位）に含めることができる。ただし、自学科専門教育科目の所要単位数には含めることはできない。 （履修登録単位数の上限設定） (1) 1年間の履修登録単位数の上限を49単位とする。 (2) 登録単位数の上限設定の対象となる授業科目は、基盤教育科目及び専門教育科目とする。 (3) 前年度の卒業要件に含まれる科目の取得単位数が30単位以上、かつ前年度のGPA3.0以上の者に対しては、特別措置として年間57単位まで登録を認める。	1. 卒業要件 (1) 基盤教育科目から必修科目4単位を含めて34単位以上、専門教育科目から必修科目19単位を含めて78単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。 (2) 基盤教育科目の外国語系科目は、選択必修科目の「基盤英語（初級）」「基盤英語（準中級）」「基盤英語（中級）」「基盤英語（上級）」から2単位、「初修外国語1」2単位を含めて6単位以上修得すること。 (3) 外国語系科目は次の科目の中から2単位を選択必修科目として修得すること。「基礎英語」「基礎英会話」「学術英語（中級）」「学術英語（上級）」「Discussion」「Presentation」「Academic Writing」「CLIL」「検定英語（初級）」「検定英語（上級）」「英語で文化」「英語コミュニケーション」「初修外国語2」 (4) 「基盤英語(初級)」「基盤英語(準中級)」「基盤英語(中級)」「基盤英語(上級)」の4科目8単位から、英語力診断テストの結果により指定された1科目2単位を選択必修科目として修得すること。 (5) 外国人留学生は「基盤日本語1」「基盤日本語2」の4単位を必修科目とし、「日本語読解作文」「日本語口語表現」より2単位を選択必修として修得すること。 (6) 外国人留学生は、日本語科目の単位の修得をもって、外国語系科目の卒業要件とする。 (7) 「ワインプロジェクト実習1、2、3」は、卒業・進級に必要な単位に含めることができない。 (8) 「モンゴル恐竜学概論」「古生物学概論」のいずれか1科目を必ず修得すること。 (9) 「モンゴル発掘エクスカージョン」「解剖組織学実習」「比較形態学実習」のいずれか1科目を必ず修得すること。 (10) 「恐竜学博物館演習」「恐竜学博物館実習」のいずれか1科目を必ず修得すること。 (11) 同一名称科目を除く他学科や他学部の専門教育科目は履修することができ、取得した単位は卒業、進級判定の際に合計の取得単位数のみに算入できる。ただし、開講学科において進級、卒業のための修得単位数に算入できない単位を除く。 2. 履修方法 (1) 「グローバルエリート入門」は、原則として1年次生のみが受講できる。 (2) 「ファシリテーション演習」を履修する者は、「セルフ・アウェアネス」「アサーティブ・コミュニケーション」「ライフ・ビルディング」のいずれかの単位を修得済みであること。 (3) 「産業課題研究演習」を履修する者は、「社会・産業実習」の単位を修得済みであること。 (4) 外国人留学生は、外国語系科目において母語（又は第一外国語）の科目を選択履修することはできない。 (5) 「基礎英語」は英語力診断テストの結果により受講者を指定する。 (6) 「基礎英語」「基礎英会話」は、原則として1年次生のみが受講できる。 (7) 「基礎英語」の履修を指定された者は、単位を修得しなければ「基盤英語」を履修することができない。 (8) 「基盤英語」は、原則として1年次秋学期に受講しなければならない。 (9) 2年次春学期開講は、1年次秋学期に修得した科目の一つ上のレベルを希望する学生対象である。（あるいは1年次秋学期に単位が修得できなかった再履修生対象である。） (10) 指定された「基盤英語」の単位を修得した場合、以後、同じ又は一つ下のレベルの科目は受講できない。 (11) 受講した科目に合格しなかった場合、同じ又は一つ下のレベルの科目を受講できる。 (12) IB教員養成プログラム「D P 数学」は高等学校数学の教員免許を取得予定の者、「D P 理科」は高等学校理科の教員免許を取得予定の者、「D P 教育実践研究1」は教員免許又はI B以外の教員資格を取得予定の者、「D P 教育実践研究2」は高等学校数学又は理科の教員免許を取得予定の者が受講できる。 (13) 「ワインプロジェクト実習1」を履修する者は、「ブドウ・ワイン概論」の単位を修得済みであること。 (14) 「ワインプロジェクト実習2」を履修する者は、「ワインプロジェクト実習1」の単位を修得済みであること。 (15) 「ワインプロジェクト実習3」を履修する者は、「ワインプロジェクト実習1」及び「発酵と微生物」の単位を修得済みであること。 (16) 「リーダーシップ実践B（学内）」を履修する者は、「リーダーシップ論」「リーダーシップ・ゼミナール」のいずれかの単位を修得済みであること。 (17) 「マナーマイスター・チャレンジ」「マナーマイスター・アドバンストA（海外）」又は「マナーマイスター・アドバンストB（国内）」を履修する者は、「マナーマイスター講座初級」の単位を修得済みであること。 (18) 「卒業研究Ⅰ」を修得していなければ「卒業研究Ⅱ」を履修することができない。 （履修登録単位数の上限設定） (1) 1年間の履修登録単位数の上限を49単位とする。 (2) 登録単位数の上限設定の対象となる授業科目は、基盤教育科目及び専門教育科目とする。 (3) 前年度の卒業要件に含まれる科目の取得単位数が30単位以上、かつ前年度のGPA3.0以上の者に対しては、特別措置として年間57単位まで登録を認める。
--	---

【令和 7 年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	主要 授業 科目	単 位 数			基 幹 教 員 等 の 配 置					の 教 員 （ 助 手 外 ）
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目	ラ イ フ ・ キ ャ リ ア デ ザ イ ン 系 科 目	フレッシュマンセミナー	1前	○	2								4
		キャリアデザイン1	1後	○		1							4
		キャリアデザイン2	2通	○		1							6
		キャリアデザイン3	3通	○		1							7
		キャリアデザイン4	4通	○		1							5
		セルフ・アウェアネス	1前			2							4
		アサーティブ・コミュニケーション	1前			2							1
		ライフ・ビルディング	1前			2							6
		ファシリテーション演習	2前			2							7
		学びの基礎論1	1前			2							2
		学びの基礎論2	1後			2							2
		理解と表現	1前			2							6
		キャリア形成論	2前			2							3
		企業情報特論	2前			2							4
		インターンシップ入門	1後			1							4
		インターンシップA	3前			1							2
		インターンシップB	3前			2							2
		インターンシップC	3前			3							2
		社会・産業実習	3前			3							2
		産業課題研究演習	3通			2							5
		グローバル入門	2前			2							2
		グローバル実践	2後			1							1
		グローバル研修ⅠA	1前			1							1
		グローバル研修ⅠB	1前			1							1
		グローバル研修ⅠC	1前			1							1
		グローバル研修ⅡA	1前			2							1
		グローバル研修ⅡB	1前			2							1
		グローバル研修Ⅲ	1前			3							1
		フィットネス	1前			1							2
		アドベンチャースポーツ	1前			2							4
		ウインタースポーツ	1後			2							8
		スポーツスタディ	1前			1							7
		健康の科学	1前・後			2							8
		生涯スポーツ	1前・後			1							11
		小計（34科目）	—	—	2	56	0	0	0	0	0	0	55
基 盤 教 育 科 目	人 間 ・ 社 会 科 学 系 科 目	人間を読みとくA	1前・後			2							12
		人間を読みとくB	1前・後			2							5
		文化を読みとくA	1前・後			2							4
		文化を読みとくB	1前・後			2							10
		社会を読みとくA	1前・後			2							7
		社会を読みとくB	1前・後			2							23
		日本国憲法	1前・後			2							1
		経営とDX	2後			2							1
		小計（8科目）	—	—	0	16	0	0	0	0	0	0	54
基 盤 教 育 科 目	科 学 技 術 系 科 目	データを読みとく	1後			2							8
		自然を読みとく	1前			2							22
		技術を読みとく	1後			2							23
		基盤数学（微分積分1）	1前			2							6
		基盤数学（微分積分2）	1後			2							6
		基盤数学（線形代数）	1前			2							6
		基盤物理学1	1前			2							5
		基盤物理学2	1後			2							5
		基盤化学1	1前			2							3
		基盤化学2	1後			2							3
		基盤生物学1	1前			2							2
		基盤生物学2	1後			2							2
		基盤地学1	1前			2							3
		基盤地学2	1後			2							3
		基盤物理学実験	1前			2							12
		基盤化学実験	1前			2							8
		基盤生物学実験	2前			2							3
		基盤地学実験	2前			2							4
		DXと技術	2後			2							12
		小計（19科目）	—	—	0	38	0	0	0	0	0	0	73

科目 区分			授業科目の名称	配 年 次	主 要 授 業 科 目	単位数			基幹教員等の配置					基幹教員以外の教員・助手を除く
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目	外 国 語 系 科 目	英 語 科 目	基礎英語	1前	○		2							5
			基盤英語（初級）	1後	○		2							2
			基盤英語（準中級）	1後・2前	○		2							3
			基盤英語（中級）	1後・2前	○		2							3
			基盤英語（上級）	1後・2前			2							2
			基礎英会話	1前			2							4
			学術英語（中級）	2前			2							1
			学術英語（上級）	2前			2							1
			Discussion	2後			2							1
			Presentation	2後			2							1
			Academic Writing	2後			2							1
			CLIL	3前			2							1
			検定英語（初級）	1前・後			2							4
			検定英語（上級）	1前・後			2							2
			英語で文化	1前・後			2							2
			英語コミュニケーション	2前			2							2
			小計（16科目）	—	—	0	32	0	0	0	0	0	0	18
		外 国 語 系 科 目	初修外国語 1	前・後	○	2								13
			初修外国語 2	1後・2前			2							10
			小計（2科目）	—	—	2	2	0	0	0	0	0	0	17
	日 本 語 系 科 目		基盤日本語 1	1前			2							2
			基盤日本語 2	1後			2							2
			日本語読解作文	1前			2							1
			日本語口語表現	1前			2							1
			小計（4科目）	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	3
	ブ ラ ン ド 系 科 目	I B 教 育 系 科 目	国際バカロレア概論	2前			2							3
			I B 教育課程・方法論	2後			2							3
			I B 教育評価論	3前			2							3
			D P 数学	3後			2							1
			D P 理科	3後			2							6
			D P 教育実践研究 1	4前			2							4
			D P 教育実践研究 2	4前			2							3
			小計（7科目）	—	—	0	14	0	0	0	0	0	0	8
		ワ イ ン 系 科 目	ブドウ・ワイン概論	1前			2							2
			ブドウ栽培とワイン醸造学	1後			2							1
			発酵と微生物	2前			2							1
			ワインプロジェクト実習 1	1後			1							2
			ワインプロジェクト実習 2	2前			1							2
			ワインプロジェクト実習 3	3前			1							2
			小計（6科目）	—	—	0	9	0	0	0	0	0	0	2
		科 学 ボ ラ ン テ ィ ア 系 科 目	科学・工作ボランティア入門	1前			2							14
			科学ボランティア実践指導 1	1後			1							14
			科学ボランティア実践指導 2	2前			1							9
			科学ボランティア教材研究	1後			1							6
			科学ボランティア活動 1	2後			1							6
			科学ボランティア活動 2	3前			1							2
			小計（6科目）	—	—	0	7	0	0	0	0	0	0	16
	リ ー ダ ー 系 科 目	リ ー ダ ー 系 科 目	リーダーシップ論	1前			2							5
			リーダーシップ・ゼミナール	1後			2							5
			リーダーシップ研修 A (国内)	1前			1							1
			リーダーシップ研修 B (海外)	1後			2							1
			リーダーシップ実践 A (国内)	2前			2							1
			リーダーシップ実践 B (学内)	2後			2							4
			リーダーシップ実践 C (海外)	2後			2							2
			小計（7科目）	—	—	0	13	0	0	0	0	0	0	6
	マ ナ ー 系 科 目	マ ナ ー 系 科 目	マナーマイスター講座初級	1後			2							6
			マナーマイスター・チャレンジ	2後			2							2
			マナーマイスター・アドバンスト A (海外)	1後			2							3
			マナーマイスター・アドバンスト B (国内)	2前			2							4
			小計（4科目）	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	8

科目 区分		授業科目の名称	配 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					基 幹 教 員 以 外 の 教 員 （ 助 手 を 除 く ）	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門教育科目	学部共通基礎科目	情報リテラシー	1前	○	2								2	
		生物地球概論Ⅰ	1前	○	2			2		1	1		10	
		生物地球概論Ⅱ	1後	○	2			3	1				11	
		生物科学概論	1後	○		2		1		1			7	
		考古学概論	1前	○		2							2	
		地球科学概論	1後	○		2		2					2	
		生物学実習	2前・後			2		2	1				8	
		天文学実習	2前・後			2		2			1		6	
		小計（8科目）	—	—	6	10	0	5	1	1	1	0	22	
	学部共通専門科目	応用統計学	2前	○		2							2	
		植物系統分類学	2前	○		2							1	
		動物行動学	2前	○		2							1	
		細胞遺伝学	2後	○		2							1	
		気象学概論	2前	○		2							1	
		地質学	2前	○		2							1	
		天文学概論	2前	○		2							1	
		古脊椎動物学	2後	○		2		2						
		環境生理学	2後	○		2							1	
		動物生態学	2後	○		2							1	
		解剖生理学	2前	○		2		1						
		植生学	3前	○		2							1	
		小計（12科目）	—	—	0	24	0	3	0	0	0	0	8	
		専門教育科目	基礎科目	モンゴル恐竜学概論	1前	○		2		3	1	1	1	
	古生物学概論			1後	○		2		5	1	1	1		
	層位古生物学			2前	○		2		3					
	古生物学基礎実習Ⅰ			1通	○	2			5	1	1	1		
	古生物学基礎実習Ⅱ			2通	○	2			5	1	1	1		
	小計（5科目）			—	—	4	6	0	5	1	1	1	0	0
	恐竜学関連科目		恐竜学基礎論	2前	○		2			1				
			恐竜学Ⅰ	2後	○		2				1	1		
			恐竜学Ⅱ	3前	○		2					1		
			化石研究法	2後			2		1		1	1		
			古生物学データ解析	3後			2			1				
			生物地理学	3前	○		2		1					
			古哺乳類学	3後			2		1					
			モンゴル発掘エクスカージョン	3通	○		2		3	1	1	1		
			小計（8科目）	—	—	0	16	0	4	1	1	1	0	0
	パレオバイオ関連科目		古生物のための基礎病理学	2後	○		2		1					
			分子古生物学	3前	○		2		1		1			
			骨組織学	3後			2		1	1	1			
			古生理学	3前	○		2				1			
			古生態学	3前			2		2					1
			タフオノミー論	3後	○		2		3					
			解剖組織学実習	3通	○		2		1		1	1		
			小計（7科目）	—	—	0	14	0	4	1	1	1	0	1
	古生物学関連科目		古環境学	2前	○		2		2					
堆積学			3後	○		2		1						
動物系統分類学			3前			2		1						
地史学Ⅰ			2後	○		2		1						
地史学Ⅱ			3前	○		2		1						
博物館標本作製法			2前	○		2		3	1					
比較形態学実習			3通	○		2		3	1					
小計（7科目）			—	—	0	14	0	4	1	0	0	0	0	
上級科目	恐竜古生物学特別講義	3通			1							1		
	恐竜古生物学ゼミナール	3通	○	1						1				
	恐竜学博物館演習	3通	○		3		5	1	1	1				
	恐竜学博物館実習	3通	○		3		5	1	1	1				
	卒業研究Ⅰ	4前	○	4			5	1	1	1				
	卒業研究Ⅱ	4後	○	4			5	1	1	1				
	小計（6科目）	—	—	9	7	0	5	1	1	1	0	1		
専門教育科目	学部共通関連科目	物理学基礎論Ⅰ	1前			2							3	
		物理学基礎論Ⅱ	1後			2							3	
		物理学基礎実験	1後			2							5	
		化学基礎論Ⅰ	1前			2							1	
		化学基礎論Ⅱ	1後			2							1	
		化学基礎実験	1後			2							4	
		博物館資料論	1後			2							1	
		博物館資料保存論	2前			2							1	
		博物館展示論	3前			2							1	
	小計（9科目）	—	—	0	18	0	0	0	0	0	0	11		
合計（175科目）			—	—	23	312	0	5	1	1	1	0	228	

1. 卒業要件 (1) 基盤教育科目から必修科目4単位を含めて34単位以上、専門教育科目から必修科目19単位を含めて78単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。 (2) 基盤教育科目の外国語系科目は、選択必修科目の「基盤英語（初級）」「基盤英語（準中級）」「基盤英語（中級）」「基盤英語（上級）」から2単位、「初修外国語1」2単位を含めて6単位以上修得すること (3) モンゴル恐竜学概論、古生物学概論の内のいずれか1科目を必ず修得すること。 (4) モンゴル発掘エクスカージョン、解剖組織学実習、比較形態学実習のいずれか1科目を必ず修得すること。 (5) 恐竜学博物館演習、恐竜学博物館実習のいずれか1科目を必ず修得すること。 2. 履修方法 (1) 外国人留学生は、外国語系科目において母国語の科目を選択履修することはない。外国人留学生は、日本語科目の単位の修得をもって、外国語系科目の卒業要件とする。 (2) 「基礎英語」は英語力診断テストの結果により受講者を指定する。 (3) 外国語系科目は次の科目の中から2単位を選択必修科目として修得すること。「基礎英語」「基礎英会話」「学術英語（中級）」「学術英語（上級）」「Discussion」「Presentation」「Academic Writing」「CLIL」「検定英語（初級）」「検定英語（上級）」「英語で文化」「英語コミュニケーション」「初修外国語2」 (4) 「基礎英語」「基礎英会話」は、原則として1年次生のみが受講できる。 (5) 「基盤英語(初級)」「基盤英語(準中級)」「基盤英語(中級)」「基盤英語(上級)」の4科目8単位から、英語力診断テストの結果により指定された1科目2単位を選択必修科目として修得すること。 「基礎英語」の履修を指定された者は、単位を修得しなければ「基盤英語」を履修することができない。 「基盤英語」は、原則として1年次秋学期に受講しなければならない。 2年次春学期開講は、1年次秋学期に修得した科目の一つ上のレベルを希望する学生対象である。（あるいは1年次秋学期に単位が修得できなかった再履修生対象である。） 指定された「基盤英語」の単位を修得した場合、以後、同じ又は一つ下のレベルの科目は受講できない。 受講した科目に合格しなかった場合、同じ又は一つ下のレベルの科目を受講できる。 (6) 外国人留学生は「基盤日本語1」「基盤日本語2」の4単位を必修科目とし、「日本語読解作文」「日本語口語表現」より2単位を選択必修として修得すること。 (7) ブランド系科目は、6単位までを卒業に必要な総単位数、基盤教育科目単位数に算入することができる。 (8) IB教員養成プログラム「D P 数学」は高等学校数学の教員免許を取得予定の者、「D P 化学」は高等学校理科の教員免許を取得予定の者、「D P 教育実践研究1」は高等学校の教員免許を取得予定の者、「D P 教育実践研究2」は高等学校数学又は理科の教員免許を取得予定の者が受講できる。 (9) 「ワインプロジェクト実習1」を履修する者は、「ブドウ・ワイン概論」の単位を修得済みであること。 (10) 「ワインプロジェクト実習2」を履修する者は、「ワインプロジェクト実習1」の単位を修得済みであること。 (11) 「ワインプロジェクト実習3」を履修する者は、「ワインプロジェクト実習1」及び「発酵と微生物」の単位を修得済みであること。 (12) 「ワインプロジェクト実習1、2、3」は、卒業・進級に必要な単位に含めることができない。 (13) 「リーダーシップ研修B（海外）」を履修する者は、「リーダーシップ論」「リーダーシップ・ゼミナール」のいずれかの単位を修得済みであること。 (14) 「マナーマイスター・チャレンジ」「マナーマイスター・アドバンストA（海外）」又は「マナーマイスター・アドバンストB（国内）」を履修する者は、「マナーマイスター講座初級」の単位を修得済みであること。 (15) 「卒業研究Ⅰ」を修得していなければ「卒業研究Ⅱ」を履修することができない。 (16) 同一名称科目を除く他学科や他学部の専門教育科目は履修することができ、取得した単位は卒業、進級に要する総単位数（卒業所要単位124単位）に含めることができる。ただし、自学科専門教育科目の所要単位数には含めることはできない。 （履修登録単位数の上限設定） (1) 1年間の履修登録単位数の上限を49単位とする。 (2) 登録単位数の上限設定の対象となる授業科目は、基盤教育科目及び専門教育科目とする。 (3) 前年度の卒業要件に含まれる科目の取得単位数が30単位以上、かつ前年度のGPA3.0以上の者に対しては、特別措置として年間57単位まで登録を認める。
--

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和7年度】

・クラス編成を見直し、基盤教育科目「キャリアデザイン3」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員10から基幹教員以外の教員7に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「キャリアデザイン4」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員5に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「セルフ・アウェアネス」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員5から基幹教員以外の教員4に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「学びの基礎論1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「学びの基礎論2」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「理解と表現」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員5から基幹教員以外の教員6に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「企業情報特論」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員4に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「インターンシップ入門」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員4に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「グローバル入門」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員2に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「グローバル実践」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員1に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「アドベンチャースポーツ」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員4に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「スポーツスタディ」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員8から基幹教員以外の教員7に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「健康の科学」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員8に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「生涯スポーツ」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員11に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「人間を読みとくA」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員11から基幹教員以外の教員12に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「人間を読みとくB」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員5に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「文化を読みとくA」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員4に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「文化を読みとくB」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員13から基幹教員以外の教員10に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「社会を読みとくA」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員7に変更。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、基盤教育科目「社会を読みとくB」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員23に変更。 ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い新たに設定する基盤教育科目「経営とDX」に基幹教員以外の教員1を配置。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「データを読みとく」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員8に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「自然を読みとく」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員20から基幹教員以外の教員22に変更。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、基盤教育科目「技術を読みとく」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員12から基幹教員以外の教員23に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤数学（微分積分1）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員5から基幹教員以外の教員6に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤数学（微分積分2）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員5から基幹教員以外の教員6に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤数学（線形代数）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員6に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤化学実験」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員8に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤地学実験」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員4に変更。 ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い新たに設定する基盤教育科目「DXと技術」に基幹教員以外の教員12を配置。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基礎英語」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員5に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤英語（初級）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤英語（準中級）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員3に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤英語（中級）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員3に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤英語（上級）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「検定英語（初級）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員4に変更。

- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「検定英語（上級）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「初修外国語2」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員8から基幹教員以外の教員10に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤日本語1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤日本語2」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。
- ・IB教員養成プログラムの科目編成を見直し、基盤教育科目「DP化学」を「DP理科」に名称変更。

・新たに設定した基盤教育科目「DP理科」に基幹教員以外6を配置。

- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「DP教育実践研究1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員4に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員12から基幹教員以外の教員14に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「科学ボランティア実践指導1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員12から基幹教員以外の教員14に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「科学ボランティア教材研究」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員6に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「科学ボランティア活動1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員8から基幹教員以外の教員6に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「リーダーシップ論」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員5に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「リーダーシップ・ゼミナール」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員5に変更。
- ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「リーダーシップ研修A（国内）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員1に変更。
- ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「リーダーシップ研修B（海外）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員1に変更。
- ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「リーダーシップ実践A（国内）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員1に変更。
- ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「リーダーシップ実践B（学内）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員4に変更。
- ・教育効果を考慮して実習先を見直し、基盤教育科目「リーダーシップ実践C（学内）」を「リーダーシップ実践C（海外）」に名称変更し、基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員2に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「マナーマイスター講座初級」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員6に変更。
- ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「マナーマイスター・チャレンジ」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員2に変更。
- ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「マナーマイスター・アドバンストA（海外）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員3に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、専門教育科目「情報リテラシー」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、専門教育科目「考古学概論」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。
- ・クラス編成を見直し、専門教育科目「物理学基礎実験」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員5に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、専門教育科目「化学基礎実験」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員4に変更。

【令和 8 年度】

・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「フレッシュマンセミナー」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員7に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「キャリアデザイン 1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員6に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「キャリアデザイン 2」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員7に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「キャリアデザイン 3」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員10から基幹教員以外の教員7に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「キャリアデザイン 4」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員5に変更。 ・世界的トップ企業、海外市場で大きな収益を得ている企業、インバウンドビジネスに力を入れている企業を目指す学生の進路の実現のため、新たに開設する基盤教育科目「グローバルエリート入門」に基幹教員以外の教員1を配置。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「セルフ・アウェアネス」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員5から基幹教員以外の教員2に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「ライフ・ビルディング」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員4に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「ファシリテーション演習」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員1に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「学びの基礎論1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「学びの基礎論 2」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「理解と表現」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員5から基幹教員以外の教員6に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「企業情報特論」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員5に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「インターンシップ入門」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員4に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「グローバル入門」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員2に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「インターンシップ A」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員3に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「インターンシップ B」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員3に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「インターンシップ C」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員3に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「社会・産業実習」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員3に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「産業課題研究演習」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員5から基幹教員以外の教員3に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「グローバル入門」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員2に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「アドベンチャースポーツ」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員1に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「ウインタースポーツ」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員8から基幹教員以外の教員7に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「スポーツスタディ」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員8から基幹教員以外の教員7に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「健康の科学」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員7に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「生涯スポーツ」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員9に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「人間を読みとく A」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員11から基幹教員以外の教員7に変更。 ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「人間を読みとく B」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員6に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「文化を読みとく A」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員20に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「文化を読みとく B」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員13から基幹教員以外の教員14に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「社会を読みとく A」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員17に変更。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、基盤教育科目「社会を読みとく B」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員27に変更。 ・D X 推進人材育成プログラムの開設に伴い新たに設定する基盤教育科目「経営と D X」に基幹教員以外の教員1を配置。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「データを読みとく」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員7に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「自然を読みとく」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員20から基幹教員以外の教員23に変更。

- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「技術を読みとく」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員12から基幹教員以外の教員11に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤数学（微分積分1）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員5から基幹教員以外の教員6に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤数学（微分積分2）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員5から基幹教員以外の教員6に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤数学（線形代数）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員6に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「基盤生物学1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員1に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「基盤生物学2」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員1に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤化学実験」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員8に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤地学実験」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員4に変更。
- ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い新たに設定する基盤教育科目「DXと技術」に基幹教員以外の教員14を配置。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤英語（初級）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員5に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤英語（準中級）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員5に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤英語（中級）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員7に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤英語（上級）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員3に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「基盤英会話」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員3に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「検定英語（初級）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員4に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「英語で文化」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員2から基幹教員以外の教員1に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「初修外国語1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員13から基幹教員以外の教員11に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「初修外国語2」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員8から基幹教員以外の教員7に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤日本語1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。
- ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、基盤教育科目「基盤日本語2」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「IB教育課程・方法論」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員2に変更。
- ・IB教員養成プログラムの科目編成を見直し、基盤教育科目「DP化学」を「DP理科」に名称変更。
- ・新たに設定した基盤教育科目「DP理科」に基幹教員以外6を配置。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員12から基幹教員以外の教員10に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「科学ボランティア実践指導1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員12から基幹教員以外の教員5に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「科学ボランティア実践指導2」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員9から基幹教員以外の教員6に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「科学ボランティア教材研究」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員1に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「科学ボランティア活動1」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員8から基幹教員以外の教員11に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「リーダーシップ論」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員4に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「リーダーシップ・ゼミナール」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員4に変更。
- ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「リーダーシップ研修A（国内）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員5に変更。
- ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「リーダーシップ研修B（海外）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員5に変更。
- ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「リーダーシップ実践A（国内）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員5に変更。
- ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「リーダーシップ実践B（学内）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員3に変更。
- ・教育効果を考慮して実習先を見直し、基盤教育科目「リーダーシップ実践C（学内）」を「リーダーシップ実践C（海外）」に名称変更し、基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員6から基幹教員以外の教員5に変更。
- ・クラス編成を見直し、基盤教育科目「マナーマイスター講座初級」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員3に変更。

・実習担当者の調整により、基盤教育科目「マナーマイスター・チャレンジ」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員1に変更。 ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「マナーマイスター・アドバンストA（海外）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員1に変更。 ・実習担当者の調整により、基盤教育科目「マナーマイスター・アドバンストB（国内）」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員4から基幹教員以外の教員1に変更。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「生物地球概論1」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）0から1、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「生物科学概論」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）0から1、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、専門教育科目「考古学概論」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員1から基幹教員以外の教員2に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、専門教育科目「地球科学概論」の基幹教員等の配置を、基幹教員（教授）2から3、基幹教員以外の教員2から3に変更。 ・クラス編成を見直し、専門教育科目「生物学実習」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員8から基幹教員以外の教員7に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「モンゴル恐竜学概論」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）1から2、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「古生物学概論」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）1から2、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「古生物学実習1」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）1から2、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「古生物学実習2」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）1から2、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「恐竜学1」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）0から1、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「化石研究法」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）0から1、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「モンゴル発掘エクスカージョン」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）1から2、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「分子古生物学」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）0から1、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「骨組織学」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）1から2、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「古生理学」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）0から1、基幹教員（講師）1から0に変更。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「解剖組織学実習」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）0から1、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「恐竜学博物館演習」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）1から2、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「恐竜学博物館実習」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）1から2、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「卒業研究1」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）1から2、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・基幹教員1名の「講師」から「准教授」への昇任に伴い、専門教育科目「卒業研究2」の基幹教員等の配置を、基幹教員（准教授）1から2、基幹教員（講師）1から0に変更、他の教員構成に変更はない。 ・クラス編成を見直し、専門教育科目「物理学基礎実験」の基幹教員等の配置を、基幹教員（教授）及び（准教授）の配置を変更せず、基幹教員以外の教員7から基幹教員以外の教員5に変更。 ・教育効果を考慮して担当教員を調整し、専門教育科目「化学基礎実験」の基幹教員等の配置を基幹教員以外の教員3から基幹教員以外の教員4に変更。
--

- (注)・ 2（1）-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和7年度開設であれば令和6年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
10 科目	163 科目	0 科目	173 科目	10 科目 []	166 科目 []	0 科目 []	176 科目 []	(記入例：指定規則の場合) 【旧カリキュラム】 設置時の計画：必修○科目、選択○科目、自由○科目、 計（A）○科目 変更状況：必修○科目、選択○科目、自由○科目、 計○科目

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例： 1 科目減の場合：△ 1）

・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目（３）と廃止科目（４）の計

設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）

=

0

173

=

0

%

数式が入力されています。

- (注)・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	借用期間及び面積 1年 60㎡ 3年 224㎡ 30年 14,731㎡ 60年 15,974㎡			
	校 舎 敷 地	308,543㎡	0㎡	0㎡	308,543㎡				
	そ の 他	649,229㎡	0㎡	0㎡	649,229㎡				
	合 計	957,772㎡	0㎡	0㎡	957,772㎡				
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
		127,226㎡	0㎡	0㎡	127,226㎡				
		(127,226㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(127,226㎡)				
(3)教室・教員研究室		教 室	658室	教員研究室	8室	大学全体			
(4)図書・設備	新設学部等の名称	図 書		学術雑誌		機械・器具	標本	機械・器具の点数について、教育研究の充実のため教育研究の実施に伴う消耗品を購入したため。(8) 図書の点数については、教育研究の充実のため購入したためおよび電子図書の加算により増加。学術雑誌の種数については、新規購読およびパッケージ契約追加により増加。(8)	
		〔うち外国書〕冊	電子図書〔うち外国書〕	〔うち外国書〕種	電子ジャーナル〔うち外国書〕				
	恐竜学科	4,046 [922] ~~4,031 [921]~~	55 [1] ~~51 [1]~~	17 [14] ~~13 [10]~~	14 [14] ~~10 [10]~~	44 43	77		
		(4,046 [922]) ~~(4,031 [921])~~	55 [1] ~~51 [1]~~	17 [14] ~~13 [10]~~	14 [14] ~~10 [10]~~	(44) ~~(42)~~	(77)		
計	4,046 [922] ~~4,031 [921]~~	55 [1] ~~51 [1]~~	17 [14] ~~13 [10]~~	14 [14] ~~10 [10]~~	44 43	77			
	(4,046 [922]) ~~(4,031 [921])~~	55 [1] ~~51 [1]~~	17 [14] ~~13 [10]~~	14 [14] ~~10 [10]~~	(44) ~~(42)~~	(77)			
(5)スポーツ施設等		スポーツ施設		講堂		厚生補導施設		大学全体	
		1,209.64㎡		898.71㎡		3,972.48㎡			
(6)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	○図書購入費には電子書籍、視聴覚資料を含む。学術雑誌の継続分を計上。 ○設備購入費：開設前年度、第1年次に消耗品を含む。開設後は設備の保守料を計上。
		教員1人当り研究費等	600千円	600千円	図書購入費	1,550千円	1,550千円	1,550千円	
		共同研究費等	1,000千円	1,000千円	設備購入費	83,556千円	54,986千円	1,000千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,530千円	1,470千円	1,470千円	1,470千円	一千円	一千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		大学・高専成長分野転換支援基金助成金、私立大学等経常費補助金、手数料						

- (注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）又は（その1の3）に準じて作成してください。
- （複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA C対象学部等の数値を記入してください。）
- ・「（4）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（8）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・校舎等建物の計画の変更（校舎の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・高等専門学校については「（3）教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
 - ・国立大学については「（6）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	〇 〇 大 学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	7	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	備 考			
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度					
理学部	4	360		1455	-	0.73		-	昭和39	岡山県岡山市北区理大町1番1号				
応用数学科	4	110	-	440	学士 (理学)	0.64		-	昭和39	同上				
基礎理学科	4	90	-	360	学士 (理学)	0.56	-	-	昭和39	同上				
物理学科	4	45	-	180	学士 (理学)	0.76	-	-	昭和41	同上				
応用物理学科														
臨床工学専攻	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-	平成14	同上	令和4年度入学生より学生募集停止			
化学科	4	70	-	295	学士 (理学)	0.51	-	-	昭和39	同上	令和8年度から入学定員変更（75→70）			
生物化学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-		昭和63	同上	令和4年度入学生より学生募集停止			
動物学科	4	45	0	180	学士 (理学)	1.03	-	-	平成20	同上				
臨床生命科学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	-	-	平成16	同上	令和7年度入学生より学生募集停止			
										-				
工学部	4	365	3年次 5	1485	-	0.79	-	-	昭和61	同上				
機械システム工学科	4	90	-	360	学士 (工学)	0.78	-	-	昭和61	同上				
電気電子システム学科	4	70	-	280	学士 (工学)	0.56	-	-	昭和61	同上				
情報工学科	4	75	-	300	学士 (工学)	1.05	-	-	平成4	同上				
応用化学科	4	55	-	235	学士 (工学)	0.47	-	-	昭和61	同上	令和8年度から入学定員変更（60→55）			
知能機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成17	同上	令和4年度入学生より学生募集停止			
建築学科	4	75	3年次 5	310	学士 (工学)	0.94	-	-	平成23	同上				
生命医療工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成19	同上	令和7年度入学生より学生募集停止			
情報理工学部	4	210	-	840	-	0.82	-	-	令和4	同上				
情報理工学科	4	210	-	840	学士 (情報理工学)	0.82	-	-	令和4	同上				
総合情報学部	4	-	-	-	-	-	-	-	平成9	同上				
情報科学科	4	-	-	-	学士 (総合情報学)	-	-	-	平成9	同上	令和4年度入学生より学生募集停止			
社会情報学科	4	-	-	-	学士 (総合情報学)	-	-	-	平成9	同上	平成29年度入学生より学生募集停止			
生命科学部	4	235	-	-	-	0.78	-	-	令和4	同上				
生物科学科	4	165	-	660	学士 (生命科学)	0.79	-	-	令和4	同上				
医療技術学科	4	70	-	140	学士 (生命科学)	0.72	-	-	令和7	同上				
生物地球学部	4	165	-	610	-	1.08	-	-	平成24	同上				
生物地球学科	4	120	-	520	学士 (理学)	1.07	-	-	平成24	同上	令和7年度から入学定員変更（140→120）			
恐竜学科	4	45	-	90	学士 (理学)	1.17	-	-	令和7	同上				
教育学部	4	110	-	480	-	0.65	-	-	平成28	同上				
初等教育学科	4	60	-	260	学士 (教育学)	0.53	-	-	平成28	同上	令和7年度から入学定員変更（70→60）			
中等教育学科	4	50	-	220	学士 (教育学)	0.78	-	-	平成28	同上	令和7年度から入学定員変更（60→50）			

大 学 の 名 称	○ ○ 大 学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	7	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又は 称号	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	備 考			
経営学部	4	160	－	640	－	1.09	－	－	平成29	同上	令和8年度から入学定員変更（60→70）			
経営学科	4	160	－	640	学士 (経営学)	1.09	－	－	平成29	同上				
獣医学部（6年制）	6	140	－	840	－	1.10	－	－	平成30	愛媛県今治市 いこいの丘1番3				
獣医学部（4年制）	4	70	－	250	－	1.06	－	－	平成30	同上				
獣医学科	6	140	－	840	学士 (獣医学)	1.10	－	－	平成30	同上				
獣医保健看護学科	4	70	－	250	学士 (獣医保健看護学)	1.06	－	－	平成30	同上				
大学全体（通学制）	4	1815	3年次 10	7400	－	－	－	－	－	－				
通信教育部										－				
情報理工学部	4	200	2年次 10 3年次 20	410	－	0.51	－	－	令和7	岡山県岡山市北 区理大町1番1 号				
情報理工学科	4	200	2年次 10 3年次 20	410	学士 (情報理工学)	0.51	－	－	令和7	同上				
大学全体（通信制）	4	200	2年次 10 3年次 20	410	－	－	－	－	－	－				

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあつては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）

なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。

・学部・学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。

履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。

開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。

算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和9年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。

・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。

詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教育研究実施組織の状況

＜生物地球学部 恐竜学科＞

（１）－① 担当教員表

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	高橋 亮雄 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）※
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 古脊椎動物学 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 生物地理学 モンゴル発掘エクスカーシ ョン ※ 動物系統分類学 博物館標本作製法 ※ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	教授	辻極 秀次 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（歯学）
		人間を讀みとくⅡ 自然を讀みとく 生物地球概論Ⅱ ※ 解剖生理学 モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 古生物のための基礎病理学 分子古生物学 ※ 骨組織学 ※ 解剖組織学実習 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	教授	藤田 将人 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		生物地球概論Ⅱ ※ 地球科学概論 ※ 天文地学実習 ※ 古生物学概論 ※ 層位古生物学 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 化石研究法 ※ モンゴル発掘エクスカーシ ョン ※ 古生態学 ※ タフォノミー論 ※ 古環境学 ※ 地史学Ⅱ 博物館標本作製法 ※ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	教授	實吉 玄貴 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		産業課題研究演習 人間を讀みとくⅡ 生物地球概論Ⅱ ※ 地球科学概論 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 層位古生物学 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ モンゴル発掘エクスカーシ ョン ※ 古生態学 ※ タフォノミー論 ※ 古環境学 ※ 堆積学 博物館標本作製法 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和 7 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	高橋 亮雄 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）※
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 古脊椎動物学 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 生物地理学 モンゴル発掘エクスカー ション ※ 動物系統分類学 博物館標本作製法 ※ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	教授	辻極 秀次 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（歯学）
		人間を讀みとくⅡ 自然を讀みとく 生物地球概論Ⅱ ※ 解剖生理学 モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 古生物のための基礎病理学 分子古生物学 ※ 骨組織学 ※ 解剖組織学実習 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	教授	藤田 将人 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		生物地球概論Ⅱ ※ 地球科学概論 ※ 天文地学実習 ※ 古生物学概論 ※ 層位古生物学 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 化石研究法 ※ モンゴル発掘エクスカー ション ※ 古生態学 ※ タフォノミー論 ※ 古環境学 ※ 地史学Ⅱ 博物館標本作製法 ※ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	教授	實吉 玄貴 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		産業課題研究演習 人間を讀みとくⅡ 生物地球概論Ⅱ ※ 地球科学概論 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 層位古生物学 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ モンゴル発掘エクスカー ション ※ 古生態学 ※ タフォノミー論 ※ 古環境学 ※ 堆積学 博物館標本作製法 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和 8 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	高橋 亮雄 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）※
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 古脊椎動物学 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 生物地理学 モンゴル発掘エクスカー ション ※ 動物系統分類学 博物館標本作製法 ※ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	教授	辻極 秀次 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（歯学）
		生物地球概論Ⅱ ※ 解剖生理学 モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 古生物のための基礎病理学 分子古生物学 ※ 骨組織学 ※ 解剖組織学実習 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	教授	藤田 将人 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		生物地球概論Ⅱ ※ 地球科学概論 ※ 天文地学実習 ※ 古生物学概論 ※ 層位古生物学 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 化石研究法 ※ モンゴル発掘エクスカー ション ※ 古生態学 ※ タフォノミー論 ※ 古環境学 ※ 地史学Ⅱ 博物館標本作製法 ※ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	教授	實吉 玄貴 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		生物地球概論Ⅱ ※ 地球科学概論 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 層位古生物学 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ モンゴル発掘エクスカー ション ※ 古生態学 ※ タフォノミー論 ※ 古環境学 ※ 堆積学 博物館標本作製法 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	加藤 敬史 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士（理学）
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物学実習 ※ 天文学実習 ※ 古脊椎動物学 ※ 古生物学概論 ※ 層位古生物学 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 古哺乳類学 タフオノミー論 ※ 地史学Ⅰ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	准教授	林 昭次 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物学実習 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 恐竜学基礎論 古生物学データ解析 モンゴル発掘エクスカーシ ョン ※ 骨組織学 ※ 博物館標本作製法 ※ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	講師	千葉 謙太郎 ＜令和 7 年 4 月＞ Ph. D.
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 恐竜学Ⅰ ※ 化石研究法 ※ モンゴル発掘エクスカーシ ョン ※ 分子古生物学 ※ 骨組織学 ※ 古生理学 解剖組織学実習 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	助教	高崎 竜司 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		生物地球概論Ⅰ ※ 天文学実習 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 恐竜学Ⅰ ※ 恐竜学Ⅱ 化石研究法 ※ モンゴル発掘エクスカーシ ョン ※ 解剖組織学実習 恐竜古生物学ゼミナール 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
その他	教授	池谷 祐幸 ＜令和 7 年 9 月＞ 理学博士
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 細胞遺伝学
その他	教授	富岡 直人 ＜令和 7 年 4 月＞ 文学修士
		文化を読みとくⅡ 生物地球概論Ⅱ ※ 考古学概論

【令和 7 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	加藤 敬史 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士（理学）
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物学実習 ※ 天文学実習 ※ 古脊椎動物学 ※ 古生物学概論 ※ 層位古生物学 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 古哺乳類学 タフオノミー論 ※ 地史学Ⅰ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	准教授	林 昭次 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物学実習 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 恐竜学基礎論 古生物学データ解析 モンゴル発掘エクスカー ション ※ 骨組織学 ※ 博物館標本作製法 ※ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	講師	千葉 謙太郎 ＜令和 7 年 4 月＞ Ph. D.
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 恐竜学Ⅰ ※ 化石研究法 ※ モンゴル発掘エクスカー ション ※ 分子古生物学 ※ 骨組織学 ※ 古生理学 解剖組織学実習 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	助教	高崎 竜司 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		生物地球概論Ⅰ ※ 天文学実習 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 恐竜学Ⅰ ※ 恐竜学Ⅱ 化石研究法 ※ モンゴル発掘エクスカー ション ※ 解剖組織学実習 恐竜古生物学ゼミナール 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
その他	教授	池谷 祐幸 ＜令和 7 年 9 月＞ 理学博士
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 細胞遺伝学
その他	教授	富岡 直人 ＜令和 7 年 4 月＞ 文学修士
		生物地球概論Ⅱ ※ 考古学概論

【令和 8 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	加藤 敬史 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士（理学）
		生物地球概論Ⅰ ※ ~~地球科学概論~~ ※ 生物学実習 ※ 天文学実習 ※ 古脊椎動物学 ※ 古生物学概論 ※ 層位古生物学 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 古哺乳類学 タフオノミー論 ※ 地史学Ⅰ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	准教授	林 昭次 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物学実習 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 恐竜学基礎論 古生物学データ解析 モンゴル発掘エクスカー ション ※ 骨組織学 ※ 博物館標本作製法 ※ 比較形態学実習 ※ 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	~~准教授~~	千葉 謙太郎 ＜令和 7 年 4 月＞ Ph. D.
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 恐竜学Ⅰ ※ 化石研究法 ※ モンゴル発掘エクスカー ション ※ 分子古生物学 ※ 骨組織学 ※ 古生理学 解剖組織学実習 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
基（主専）	助教	高崎 竜司 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		生物地球概論Ⅰ ※ 天文学実習 ※ モンゴル恐竜学概論 ※ 古生物学概論 ※ 古生物学基礎実習Ⅰ ※ 古生物学基礎実習Ⅱ ※ 恐竜学Ⅰ ※ 恐竜学Ⅱ 化石研究法 ※ モンゴル発掘エクスカー ション ※ 解剖組織学実習 恐竜古生物学ゼミナール 恐竜学博物館演習 ※ 恐竜学博物館実習 ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
その他	教授	池谷 祐幸 ＜令和 7 年 9 月＞ 理学博士
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 細胞遺伝学
その他	教授	富岡 直人 ＜令和 7 年 4 月＞ 文学修士
		生物地球概論Ⅱ ※ 考古学概論

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	能美 洋介 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		人間を読みとく A 文化を読みとく B 自然を読みとく 生物地球概論Ⅰ ※ 地球科学概論 ※ 天文学実習 ※ 地質学
その他	教授	中村 圭司 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 応用統計学 ※ 環境生理学
その他	教授	大橋 唯太 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 生物地球概論Ⅱ ※ 天文学実習 ※ 気象学概論
その他	教授	福田 尚也 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		情報リテラシー 生物地球概論Ⅰ ※ 天文学実習 ※
その他	教授	佐藤 丈晴 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(工学)
		キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 産業課題研究演習 生物地球概論Ⅱ ※ 天文学実習 ※
その他	教授	畠山 唯達 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		文化を読みとく B 自然を読みとく 生物地球概論Ⅰ ※ 応用統計学 ※
その他	教授	重松 利信 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)※
		セルフ・アウェアネス ライフ・ビルディング ファシリテーション演習 自然を読みとく 基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験 科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア活動 1 リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール リーダーシップ研修 A（国内） リーダーシップ研修 B（海外） リーダーシップ実践 A（国内） リーダーシップ実践 B（学内） リーダーシップ実践 C（国内） マナーマイスター・チャレンジ マナーマイスター・アドバンス ト A（海外） マナーマイスター・アドバンス ト B（国内） 物理学基礎論Ⅰ 物理学基礎論Ⅱ
その他	教授	豊田 新 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 基盤物理学 1 基盤物理学 2 物理学基礎論Ⅰ 物理学基礎論Ⅱ

【令和 7 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	能美 洋介 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		人間を読みとく A 文化を読みとく B 自然を読みとく 生物地球概論Ⅰ ※ 地球科学概論 ※ 天文学実習 ※ 地質学
その他	教授	中村 圭司 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 応用統計学 ※ 環境生理学
その他	教授	大橋 唯太 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 生物地球概論Ⅱ ※ 天文学実習 ※ 気象学概論
その他	教授	福田 尚也 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		情報リテラシー 生物地球概論Ⅰ ※ 天文学実習 ※
その他	教授	佐藤 丈晴 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(工学)
		キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 キャリアデザイン4 産業課題研究演習 生物地球概論Ⅱ ※ 天文学実習 ※
その他	教授	畠山 唯達 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 生物地球概論Ⅰ ※ 応用統計学 ※
その他	教授	重松 利信 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)※
		ライフ・ビルディング ファシリテーション演習 自然を読みとく 基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験 科学・工作ボランティア入 門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア活動 1 マナーマイスター・チャレ ンジ マナーマイスター・アドバ ンスト A（海外） マナーマイスター・アドバ ンスト B（国内） 物理学基礎論Ⅰ 物理学基礎論Ⅱ 物理学基礎実験 文化を読みとく B 技術を読みとく マナーマイスター講座初級
その他	教授	豊田 新 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 基盤物理学 1 基盤物理学 2 物理学基礎論Ⅰ 物理学基礎論Ⅱ

【令和 8 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	能美 洋介 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		文化を読みとく B 自然を読みとく 生物地球概論Ⅰ ※ 地球科学概論 ※ 天文学実習 ※ 地質学
その他	教授	中村 圭司 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 応用統計学 ※ 環境生理学
その他	教授	大橋 唯太 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 天文学実習 ※ 気象学概論
その他	教授	福田 尚也 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		情報リテラシー 生物地球概論Ⅰ ※ 天文学実習 ※
その他	教授	佐藤 丈晴 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(工学)
		キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 キャリアデザイン4 産業課題研究演習 生物地球概論Ⅱ ※ 地球科学概論 ※ 天文学実習 ※
その他	教授	畠山 唯達 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 生物地球概論Ⅰ ※ 応用統計学 ※
その他	教授	重松 利信 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)※
		ライフ・ビルディング ファシリテーション演習 自然を読みとく 基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験 マナーマイスター・チャレ ンジ マナーマイスター・アドバ ンスト A（海外） マナーマイスター・アドバ ンスト B（国内） 物理学基礎論Ⅰ 物理学基礎論Ⅱ 物理学基礎実験 文化を読みとく B
その他	教授	豊田 新 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 基盤物理学 1 基盤物理学 2 物理学基礎論Ⅰ 物理学基礎論Ⅱ

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	高原 周一 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 技術を読みとく 基盤化学1 基盤化学2 基盤化学実験 科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導1 科学ボランティア実践指導2 科学ボランティア教材研究 科学ボランティア活動1 科学ボランティア活動2 化学基礎論Ⅰ 化学基礎論Ⅱ 化学基礎実験
その他	教授	徳澤 啓一 ＜令和7年4月＞ 修士(歴史学)
		文化を読みとくB 博物館資料保存論 博物館展示論
その他	教授	クルモフ バレリー ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導1 科学ボランティア実践指導2 科学ボランティア活動1
その他	教授	ダッタ シャミ ＜令和8年4月＞ Master of Arts
		グローバル入門 国際バカロレア概論 ⅠB教育課程・方法論 ⅠB教育評価論 DP教育実践研究1 DP教育実践研究2
その他	教授	衣笠 哲也 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		自然を読みとく 科学ボランティア活動1
その他	教授	押谷 潤 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		人間を読みとくB
その他	教授	河野 敏行 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		フレッシュマンセミナー キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 キャリアデザイン4 インターンシップA インターンシップB インターンシップC 企業情報特論 社会・産業実習 産業課題研究演習 技術を読みとく
その他	教授	笠 展幸 ＜令和7年9月＞ 博士(工学)
		キャリアデザイン3 キャリアデザイン4 インターンシップ入門 インターンシップA インターンシップB インターンシップC 社会・産業実習 産業課題研究演習
その他	教授	金子 明裕 ＜令和7年4月＞ 博士(理工学)
		ブドウ・ワイン概論 ※ 発酵と微生物 ワインプロジェクト実習1 ワインプロジェクト実習2 ワインプロジェクト実習3

【令和7年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	高原 周一 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 技術を読みとく 基盤化学1 基盤化学2 基盤化学実験 科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導1 科学ボランティア実践指導2 科学ボランティア教材研究 科学ボランティア活動1 科学ボランティア活動2 化学基礎論Ⅰ 化学基礎論Ⅱ 化学基礎実験
その他	教授	徳澤 啓一 ＜令和7年4月＞ 修士(歴史学)
		博物館資料論 博物館資料保存論 博物館展示論
その他	教授	クルモフ バレリー ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導1 科学ボランティア実践指導2 科学ボランティア活動1
その他	教授	ダッタ シャミ ＜令和8年4月＞ Master of Arts
		グローバル入門 国際バカロレア概論 ⅠB教育課程・方法論 ⅠB教育評価論 DP教育実践研究1 DP教育実践研究2 DP理科
その他	教授	河野 敏行 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		フレッシュマンセミナー キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 企業情報特論 産業課題研究演習 技術を読みとく 社会を読みとくB DXと技術
その他	教授	金子 明裕 ＜令和7年4月＞ 博士(理工学)
		ブドウ・ワイン概論 ※ 発酵と微生物 ワインプロジェクト実習1 ワインプロジェクト実習2 ワインプロジェクト実習3

【令和8年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	高原 周一 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 技術を読みとく 基盤化学1 基盤化学2 基盤化学実験 科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導1 科学ボランティア実践指導2 科学ボランティア教材研究 科学ボランティア活動1 科学ボランティア活動2 化学基礎論Ⅰ 化学基礎論Ⅱ 化学基礎実験
その他	教授	徳澤 啓一 ＜令和7年4月＞ 修士(歴史学)
		文化を読みとくA 文化を読みとくB 社会を読みとくA 博物館資料論 博物館資料保存論 博物館展示論
その他	教授	ダッタ シャミ ＜令和8年4月＞ Master of Arts
		グローバル入門 国際バカロレア概論 ⅠB教育課程・方法論 ⅠB教育評価論 DP教育実践研究1 DP教育実践研究2
その他	教授	河野 敏行 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		フレッシュマンセミナー キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 企業情報特論 技術を読みとく 社会を読みとくB DXと技術
その他	教授	金子 明裕 ＜令和7年4月＞ 博士(理工学)
		ブドウ・ワイン概論 ※ 発酵と微生物 ワインプロジェクト実習1 ワインプロジェクト実習2 ワインプロジェクト実習3

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	坂根 弦太 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		技術を読みとく 基盤化学 1 基盤化学 2 基盤化学実験
その他	教授	三木 恒治 ＜令和 7 年 4 月＞ 文学修士
		人間を読みとく A 文化を読みとく A 初修外国語 1 初修外国語 2
その他	教授	山口 一裕 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		セルフ・アウェアネス ライフ・ビルディング ファシリテーション演習 文化を読みとく B 自然を読みとく 基盤地学実験 科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2 科学ボランティア教材研究 科学ボランティア活動 1 科学ボランティア活動 2 マナーマイスター・チャレンジ マナーマイスター・アドバンス ト A（海外） マナーマイスター・アドバンス ト B（国内）
その他	教授	松村 博行 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(国際関係学)
		リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール リーダーシップ研修 A（国内） リーダーシップ研修 B（海外） リーダーシップ実践 A（国内） リーダーシップ実践 B（学内） リーダーシップ実践 C（国内）
その他	教授	秦 敬治 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（教育学）
		セルフ・アウェアネス ライフ・ビルディング ファシリテーション演習 人間を読みとく A リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール リーダーシップ研修 A（国内） リーダーシップ研修 B（海外） リーダーシップ実践 A（国内） リーダーシップ実践 B（学内） リーダーシップ実践 C（国内） マナーマイスター・チャレンジ マナーマイスター・アドバンス ト A（海外） マナーマイスター・アドバンス ト B（国内）
その他	教授	杉山 正二 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学)
		基礎英語 基盤英語（準中級）
その他	教授	西村 次郎 ＜令和 7 年 4 月＞ 教育学修士
		アドベンチャースポーツ ウインタースポーツ スポーツスタディ 健康の科学 生涯スポーツ 社会を読みとく A
その他	教授	石田 美佐江 ＜令和 7 年 4 月＞ 文学修士
		基礎英語 検定英語（初級）

【令和 7 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	坂根 弦太 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		技術を読みとく 基盤化学 1 基盤化学 2 基盤化学実験 社会を読みとく B 化学基礎実験
その他	教授	三木 恒治 ＜令和 7 年 4 月＞ 文学修士
		人間を読みとく A 初修外国語 1 初修外国語 2
その他	講師	山口 一裕 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		セルフ・アウェアネス ライフ・ビルディング ファシリテーション演習 技術を読みとく 基盤地学実験 科学・工作ボランティア入 門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2 科学ボランティア教材研究 科学ボランティア活動 1 科学ボランティア活動 2 マナーマイスター・チャレ ンジ マナーマイスター・アドバ ンスト A（海外） マナーマイスター・アドバ ンスト B（国内） マナーマイスター講座初級
その他	講師	
その他	講師	秦 敬治 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（教育学）
		セルフ・アウェアネス ライフ・ビルディング ファシリテーション演習 人間を読みとく A リーダーシップ研修 A（国 内） リーダーシップ研修 B（海 外） リーダーシップ実践 A（国 内） リーダーシップ実践 A（国 内）
その他	教授	杉山 正二 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学)
		基礎英語 基盤英語（準中級） 基盤英語（初級）
その他	教授	西村 次郎 ＜令和 7 年 4 月＞ 教育学修士
		スポーツスタディ 健康の科学 生涯スポーツ
その他	教授	石田 美佐江 ＜令和 7 年 4 月＞ 文学修士
		基礎英語 検定英語（初級） 基盤英語（中級）

【令和 8 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	坂根 弦太 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 基盤化学 1 基盤化学 2 基盤化学実験 社会を読みとく B 化学基礎実験
その他	教授	三木 恒治 ＜令和 7 年 4 月＞ 文学修士
		人間を読みとく A 初修外国語 1 初修外国語 2
その他	講師	秦 敬治 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（教育学）
		セルフ・アウェアネス ライフ・ビルディング リーダーシップ研修 A（国 内） リーダーシップ研修 B（海 外） リーダーシップ実践 A（国 内） リーダーシップ実践 C（海 外）
その他	教授	杉山 正二 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学)
		基礎英語 基盤英語（準中級）
その他	教授	石田 美佐江 ＜令和 7 年 4 月＞ 文学修士
		基礎英語 基盤英語（初級） 基盤英語（中級） 検定英語（初級）

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	前川 洋子 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（外国語教育学）
		人間を読みとく B 基礎英語 基盤英語（初級） Discussion Presentation CLIL
その他	教授	大熊 一正 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		データを読みとく 自然を読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2） 基盤数学（線形代数）
その他	教授	滝澤 昇 ＜令和 7 年 4 月＞ 工学博士
		技術を読みとく 科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2 科学ボランティア教材研究 科学ボランティア活動 1
その他	教授	竹崎 誠 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1
その他	教授	中川 重和 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		データを読みとく 技術を読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2）
その他	教授	中村 修 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士（学術）
		技術を読みとく
その他	教授	平田 豊 ＜令和 7 年 4 月＞ 高等学校卒
		フレッシュマンセミナー キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 社会を読みとく A
その他	教授	米田 稔 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2 科学ボランティア活動 1
その他	教授	片岡 健 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士（医学）
		技術を読みとく
その他	教授	矢城 陽一朗 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（工学）
		自然を読みとく 基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験
その他	教授	浅野 純一 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士（文学）
		人間を読みとく A 初修外国語 1 初修外国語 2

【令和 7 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	前川 洋子 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（外国語教育学）
		基礎英語 Discussion Presentation CLIL
その他	教授	大熊 一正 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		データを読みとく 自然を読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2） 基盤数学（線形代数） 技術を読みとく
その他	教授	滝澤 昇 ＜令和 7 年 4 月＞ 工学博士
		技術を読みとく 科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2
その他	教授	竹崎 誠 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		科学ボランティア実践指導 1
その他	教授	中川 重和 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		データを読みとく 技術を読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2）
その他	教授	平田 豊 ＜令和 7 年 4 月＞ 高等学校卒
		フレッシュマンセミナー キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 社会を読みとく A 社会を読みとく B
その他	教授	米田 稔 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2 科学ボランティア活動 1
その他	教授	片岡 健 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士（医学）
		技術を読みとく
その他	教授	矢城 陽一朗 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（工学）
		自然を読みとく 基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験
その他	講師	浅野 純一 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士（文学）
		学びの基礎論 1 学びの基礎論 2

【令和 8 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	前川 洋子 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（外国語教育学）
		基礎英語 ~~基盤英語（中級）~~ Discussion Presentation CLIL
その他	教授	大熊 一正 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		データを読みとく 自然を読みとく 社会を読みとく B 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2） 基盤数学（線形代数） D X と技術
その他	教授	滝澤 昇 ＜令和 7 年 4 月＞ 工学博士
		技術を読みとく 科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 2
その他	教授	竹崎 誠 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		科学ボランティア実践指導 1
その他	教授	中川 重和 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		データを読みとく 技術を読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2） 基盤数学（線形代数）
その他	教授	平田 豊 ＜令和 7 年 4 月＞ 高等学校卒
		フレッシュマンセミナー 社会を読みとく A 社会を読みとく B 生物地球概論 I ※
その他	教授	米田 稔 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（理学）
		科学・工作ボランティア入門
その他	教授	片岡 健 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士（医学）
		技術を読みとく
その他	教授	矢城 陽一朗 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（工学）
		自然を読みとく 基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験
その他	講師	浅野 純一 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士（文学）
		学びの基礎論 1 学びの基礎論 2

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	今山 武志 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 基盤地学 1 基盤地学 2 生物地球概論Ⅱ ※
その他	准教授	東馬 哲雄 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		文化を読みとく B 生物地球概論Ⅱ ※
その他	准教授	那須 浩郎 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(学術)
		文化を読みとく B 技術を読みとく 基盤生物学 1 基盤生物学 2 基盤生物学実験 生物地球概論Ⅰ ※
その他	准教授	稲垣 祐次 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学) *
		ライフ・ビルディング ファシリテーション演習 基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験 物理学基礎論Ⅰ 物理学基礎論Ⅱ 物理学基礎実験

【令和 7 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	堀越 亮 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		社会を読みとく B 基盤化学実験
その他	教授	坂本 直文 ＜令和 7 年 4 月＞ 理学士
		キャリアデザイン3 企業情報特論
その他	教授	今山 武志 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		基盤地学 1 基盤地学 2 生物地球概論Ⅱ ※
その他	准教授	東馬 哲雄 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		文化を読みとく B 生物地球概論Ⅱ ※ 自然を読みとく
その他	准教授	那須 浩郎 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(学術)
		技術を読みとく 基盤生物学 1 基盤生物学 2 基盤生物学実験 生物地球概論Ⅰ ※
その他	准教授	稲垣 祐次 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学) *
		ライフ・ビルディング ファシリテーション演習 基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験 物理学基礎論Ⅰ 物理学基礎論Ⅱ 物理学基礎実験

【令和 8 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	堀越 亮 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		社会を読みとく B 自然を読みとく 基盤化学実験
その他	教授	坂本 直文 ＜令和 7 年 4 月＞ 理学士
		キャリアデザイン3 企業情報特論 グローバルエリート入門 リーダーシップ研修 A（国 内） リーダーシップ研修 B（海 外） リーダーシップ実践 A（国 内） リーダーシップ実践 C（海 外）
その他	教授	今山 武志 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		基盤地学 1 基盤地学 2 生物地球概論Ⅱ ※
その他	教授	佐藤 洋一郎 ＜令和 8 年 4 月＞ 工学博士
		社会を読みとく B 技術を読みとく
その他	教授	内田 誠 ＜令和 8 年 4 月＞ 工学士
		フレッシュマンセミナー キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 キャリアデザイン4 企業情報特論 インターンシップ入門 インターンシップ A インターンシップ B インターンシップ C 社会・産業実習 産業課題研究演習 リーダーシップ研修 A（国 内） リーダーシップ研修 B（海 外） リーダーシップ実践 A（国 内） リーダーシップ実践 C（海 外）
その他	教授	俵 寛司 ＜令和 8 年 4 月＞ 博士(比較社会文化)
		人間を読みとく B 文化を読みとく A 文化を読みとく B
その他	准教授	東馬 哲雄 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		文化を読みとく B 生物地球概論Ⅱ ※ 自然を読みとく
その他	准教授	那須 浩郎 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(学術)
		基盤生物学 1 基盤生物学 2 基盤生物学実験 生物地球概論Ⅰ ※
その他	准教授	稲垣 祐次 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学) *
		ライフ・ビルディング 基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験 物理学基礎論Ⅰ 物理学基礎論Ⅱ 物理学基礎実験

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	ジェーン オハロラン ＜令和7年4月＞ 英文学修士
		基礎英会話 英語で文化 英語コミュニケーション
その他	准教授	デイビット・ニール ＜令和7年4月＞ M. A
		基盤英語（上級） 基礎英会話
その他	准教授	本田 充彦 ＜令和7年9月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 天文学実習 ※ 天文学概論
その他	准教授	奥野 新太郎 ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		初修外国語1 初修外国語2
その他	准教授	横山 ひとみ ＜令和7年4月＞ 博士(人間科学)
		人間を読みとくB リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール リーダーシップ研修A（国内） リーダーシップ研修B（海外） リーダーシップ実践A（国内） リーダーシップ実践B（学内） リーダーシップ実践C（国内）
その他	准教授	加瀬 遼一 ＜令和7年9月＞ 博士(理学)
		技術を読みとく
その他	准教授	佐藤 元治 ＜令和7年4月＞ 博士(法学)
		社会を読みとくA 日本国憲法
その他	准教授	佐藤 友彦 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 基盤地学1 基盤地学2 基盤地学実験
その他	准教授	松尾 美香 ＜令和7年4月＞ 修士(教育学)
		学びの基礎論1 学びの基礎論2 理解と表現 アドベンチャースポーツ ウインタースポーツ スポーツスタディ 健康の科学
その他	准教授	新原 隆史 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく
その他	准教授	宮本 真二 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		文化を読みとくB 生物地球概論Ⅰ ※
その他	准教授	青木 宏之 ＜令和7年4月＞ 学術博士
		基盤化学1 基盤化学2 基盤化学実験

【令和7年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	ジェーン オハロラン ＜令和7年4月＞ 英文学修士
		基盤英語（上級） 英語で文化 英語コミュニケーション
その他	准教授	デイビット・ニール ＜令和7年4月＞ M. A
		基盤英語（上級） 基礎英会話
その他	教授	本田 充彦 ＜令和7年9月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 天文学実習 ※ 天文学概論
その他	准教授	奥野 新太郎 ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		初修外国語1 初修外国語2
その他	教授	横山 ひとみ ＜令和7年4月＞ 博士(人間科学)
		リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール リーダーシップ実践B（学内）
その他	准教授	加瀬 遼一 ＜令和7年9月＞ 博士(理学)
		技術を読みとく
その他	准教授	佐藤 元治 ＜令和7年4月＞ 博士(法学)
		社会を読みとくA 日本国憲法
その他	准教授	佐藤 友彦 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		基盤地学1 基盤地学2 基盤地学実験
その他	講師	松尾 美香 ＜令和7年4月＞ 修士(教育学)
		学びの基礎論1 学びの基礎論2
その他	准教授	新原 隆史 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 科学・工作ボランティア入門
その他	准教授	宮本 真二 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅰ ※
その他	准教授	青木 宏之 ＜令和7年4月＞ 学術博士
		基盤化学1 基盤化学2 基盤化学実験

【令和8年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	ジェーン オハロラン ＜令和7年4月＞ 英文学修士
		基盤英語（上級） 英語で文化 英語コミュニケーション
その他	准教授	デイビット・ニール ＜令和7年4月＞ M. A
		基盤英語（上級） 基礎英会話
その他	教授	本田 充彦 ＜令和7年9月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 天文学実習 ※ 天文学概論 自然を読みとく
その他	教授	横山 ひとみ ＜令和7年4月＞ 博士(人間科学)
		リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール リーダーシップ実践B（学内）
その他	准教授	加瀬 遼一 ＜令和7年9月＞ 博士(理学)
		技術を読みとく
その他	准教授	佐藤 元治 ＜令和7年4月＞ 博士(法学)
		社会を読みとくA 日本国憲法
その他	准教授	佐藤 友彦 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		基盤地学1 基盤地学2 基盤地学実験 科学・工作ボランティア入門
その他	准教授	新原 隆史 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく
その他	准教授	宮本 真二 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅰ ※
その他	准教授	青木 宏之 ＜令和7年4月＞ 学術博士
		基盤化学1 基盤化学2 基盤化学実験 自然を読みとく

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	武山 智博 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 動物行動学 動物生態学
その他	准教授	川俣 昌大 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(農学)
		ブドウ・ワイン概論 ※ ブドウ栽培とワイン醸造学 ワインプロジェクト実習 1 ワインプロジェクト実習 2 ワインプロジェクト実習 3
その他	准教授	川島 正行 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(理学)
		技術を読みとく
その他	准教授	谷川 依津江 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士(言語文化学)
		グローバル入門 グローバル実践 グローバル研修Ⅰ A グローバル研修Ⅰ B グローバル研修Ⅰ C グローバル研修Ⅱ A グローバル研修Ⅱ B グローバル研修Ⅲ 国際バカロレア概論 Ⅰ B 教育課程・方法論 Ⅰ B 教育評価論 D P 化学 D P 教育実践研究 1 D P 教育実践研究 2
その他	准教授	渡邊 誠 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学) *
		自然を読みとく
その他	准教授	藤木 利之 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(理学)
		企業情報特論 インターンシップ入門 産業課題研究演習
その他	准教授	保森 智彦 ＜令和 9 年 4 月＞ 博士(教育学)
		キャリアデザイン 3
その他	准教授	牧 祥 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(工学)
		データを読みとく
その他	准教授	堀 純也 ＜令和 9 年 4 月＞ 博士(理学)
		キャリアデザイン 3
その他	准教授	長尾 桂子 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく
その他	准教授	林 恒宏 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(創造都市)
		リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール
その他	准教授	柳 貴久男 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(学術)
		データを読みとく

【令和 7 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	武山 智博 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 動物行動学 動物生態学
その他	准教授	川俣 昌大 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(農学)
		ブドウ・ワイン概論 ※ ブドウ栽培とワイン醸造学 ワインプロジェクト実習 1 ワインプロジェクト実習 2 ワインプロジェクト実習 3
その他	准教授	川島 正行 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(理学)
		技術を読みとく
その他	准教授	谷川 依津江 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士(言語文化学)
		グローバル実践 グローバル研修Ⅰ A グローバル研修Ⅰ B グローバル研修Ⅰ C グローバル研修Ⅱ A グローバル研修Ⅱ B グローバル研修Ⅲ 国際バカロレア概論 Ⅰ B 教育課程・方法論 Ⅰ B 教育評価論 D P 理科 D P 教育実践研究 1 D P 教育実践研究 2
その他	准教授	渡邊 誠 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学) *
		自然を読みとく
その他	准教授	藤木 利之 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(理学)
		企業情報特論 産業課題研究演習 キャリアデザイン 4 インターンシップ A インターンシップ B インターンシップ C 社会・産業実習 技術を読みとく
その他	准教授	長尾 桂子 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく
その他	教授	林 恒宏 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(創造都市)
		リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール リーダーシップ実践 B（学 内）
その他	准教授	柳 貴久男 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(学術)
		データを読みとく

【令和 8 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	武山 智博 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 動物行動学 動物生態学
その他	准教授	川俣 昌大 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(農学)
		ブドウ・ワイン概論 ※ ブドウ栽培とワイン醸造学 ワインプロジェクト実習 1 ワインプロジェクト実習 2 ワインプロジェクト実習 3
その他	准教授	川島 正行 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(理学)
		技術を読みとく
その他	准教授	谷川 依津江 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士(言語文化学)
		グローバル実践 グローバル研修Ⅰ A グローバル研修Ⅰ B グローバル研修Ⅰ C グローバル研修Ⅱ A グローバル研修Ⅱ B グローバル研修Ⅲ Ⅰ B 教育評価論 D P 教育実践研究 1 D P 教育実践研究 2 基盤日本語 1 基盤日本語 2
その他	准教授	渡邊 誠 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学) *
		自然を読みとく
その他	准教授	長尾 桂子 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく
その他	教授	林 恒宏 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(創造都市)
		リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール リーダーシップ実践 B（学 内）
その他	准教授	柳 貴久男 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(学術)
		データを読みとく

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	矢野 興一 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(学術)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 植物系統分類学
その他	准教授	木寺 法子 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※

【令和 7 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	矢野 興一 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(学術)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 植物系統分類学
その他	准教授	木寺 法子 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※
その他	准教授	上嶋 明 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(工学)
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1
その他	准教授	趙 菲菲 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(工学)
		社会を読みとく B D X と技術
その他	准教授	山下 浩之 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(学校教育学)
		自然を読みとく
その他	准教授	平松 直哉 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		データを読みとく 技術を読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2） 基盤数学（線形代数）
その他	准教授	奥村 英則 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		データを読みとく 技術を読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2） 基盤数学（線形代数）
その他	准教授	林 美帆 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学)
		理解と表現 人間を読みとく A 人間を読みとく B 文化を読みとく A 社会を読みとく B 技術を読みとく
その他	准教授	楊 靈琳 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(言語文化)
		初修外国語 1 初修外国語 2

【令和 8 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	矢野 興一 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(学術)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※ 植物系統分類学
その他	准教授	木寺 法子 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅰ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※
その他	准教授	上嶋 明 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(工学)
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1
その他	准教授	趙 菲菲 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(工学)
		社会を読みとく B D X と技術
その他	准教授	山下 浩之 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(学校教育学)
		自然を読みとく 文化を読みとく B
その他	准教授	平松 直哉 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		データを読みとく 技術を読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2） 基盤数学（線形代数）
その他	准教授	奥村 英則 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		データを読みとく 技術を読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2） 基盤数学（線形代数）
その他	准教授	林 美帆 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学)
		理解と表現 人間を読みとく A 人間を読みとく B 文化を読みとく A 社会を読みとく A 社会を読みとく B
その他	准教授	楊 靈琳 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(言語文化)
		初修外国語 1 初修外国語 2 人間を読みとく A
その他	准教授	井本 美穂 ＜令和 8 年 4 月＞ 博士(教育学)
		フレッシュマンセミナー キャリアデザイン 1 キャリアデザイン 2 キャリアデザイン 3 キャリアデザイン 4 企業情報特論 インターンシップ入門 インターンシップ A インターンシップ B インターンシップ C 社会・産業実習 産業課題研究演習 リーダーシップ研修 A（国内） リーダーシップ研修 B（海外） リーダーシップ実践 A（国内） リーダーシップ実践 C（海外）

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	志藤 あずさ ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学) 人間を読みとく A 自然を読みとく <u>生物地球概論Ⅰ ※</u> <u>地球科学概論 ※</u> <u>天文学実習 ※</u>
その他	講師	洪 恵媛 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学) <u>生物地球概論Ⅰ ※</u>
その他	講師	三阪 一徳 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学) 文化を読みとく B 博物館資料論
その他	講師	小野 舞子 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学) データを読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2） 基盤数学（線形代数） マナーマイスター・チャレンジ マナーマイスター・アドバンス ト A（海外） マナーマイスター・アドバンス ト B（国内）
その他	講師	西川 憲一 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士(教育学) 基礎英語 Academic Writing 英語で文化

【令和 7 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	志藤 あずさ ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学) 人間を読みとく A 自然を読みとく <u>生物地球概論Ⅰ ※</u> <u>地球科学概論 ※</u> <u>天文学実習 ※</u>
その他	講師	洪 恵媛 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学) <u>生物地球概論Ⅰ ※</u> <u>考古学概論 ※</u>
その他	講師	三阪 一徳 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学) 文化を読みとく B 博物館資料論
その他	准教授	小野 舞子 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学) データを読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2） 基盤数学（線形代数） <u>技術を読みとく</u>
その他	講師	西川 憲一 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士(教育学) 基礎英語 Academic Writing 英語で文化 <u>基盤英語（初級）</u>

【令和 8 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	久野 弘明 ＜令和 8 年 4 月＞ 博士(工学) <u>フレッシュマンセミナー</u> <u>キャリアデザイン 1</u> <u>キャリアデザイン 2</u> <u>キャリアデザイン 3</u> <u>キャリアデザイン 4</u> <u>企業情報特論</u> <u>インターンシップ入門</u> <u>インターンシップ A</u> <u>インターンシップ B</u> <u>インターンシップ C</u> <u>社会・産業実習</u> <u>産業課題研究演習</u> <u>リーダーシップ研修 A（国</u> <u>内）</u> <u>リーダーシップ研修 B（海</u> <u>外）</u> <u>リーダーシップ実践 A（国</u> <u>内）</u> <u>リーダーシップ実践 C（海</u> <u>外）</u>
その他	准教授	新井 洋輔 ＜令和 8 年 4 月＞ 博士(心理学) <u>フレッシュマンセミナー</u> <u>キャリアデザイン 1</u> <u>キャリアデザイン 2</u> <u>アサーティブ・コミュニ</u> <u>ケーション</u> <u>学びの基礎論 1</u> <u>学びの基礎論 2</u>
その他	准教授	池田 光子 ＜令和 8 年 4 月＞ 博士(文学) 文化を読みとく B
その他	准教授	濱田 裕康 ＜令和 8 年 4 月＞ 博士(機能数理学) 社会を読みとく B データを読みとく 基盤数学（微分積分 1） 基盤数学（微分積分 2） 基盤数学（線形代数） DX と技術
その他	講師	志藤 あずさ ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学) 自然を読みとく <u>生物地球概論Ⅰ ※</u> <u>地球科学概論 ※</u> <u>天文学実習 ※</u>
その他	講師	洪 恵媛 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学) <u>生物地球概論Ⅰ ※</u> <u>考古学概論 ※</u>
その他	講師	三阪 一徳 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学) 文化を読みとく B 博物館資料論
その他	講師	西川 憲一 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士(教育学) 基礎英語 Academic Writing <u>基盤英語（初級）</u> <u>基盤英語（中級）</u> <u>基盤英語（上級）</u>

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	村本 哲也 ＜令和 7 年 4 月＞ 理学博士
		基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験
その他	講師	猪口 雅彦 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 技術を読みとく 科学ボランティア活動 1
その他	講師	木村 光宏 ＜令和 8 年 4 月＞ 修士(教育学)
		グローバル入門 グローバル実践 国際バカロレア概論 I B 教育課程・方法論 I B 教育評価論 D P 数学 D P 教育実践研究 1 D P 教育実践研究 2
その他	講師	塚常 健太 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(人間科学)
		データを読みとく
その他	講師	綴木 馴 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		基盤物理学実験
その他	講師	入江 祐加 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学)
		初修外国語 1 初修外国語 2
その他	講師	石垣 忍 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 技術を読みとく 生物地球概論Ⅰ※ 古生態学 ※ 恐竜古生物学特別講義
その他	講師	宇高 寛子 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※
その他	講師	上野 慎太郎 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(農学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※
その他	講師	石原 勇次郎 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(芸術工学)
		アドベンチャースポーツ ウインタースポーツ スポーツスタディ 健康の科学 生涯スポーツ

【令和 7 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	村本 哲也 ＜令和 7 年 4 月＞ 理学博士
		基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験
その他	講師	猪口 雅彦 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 技術を読みとく 科学ボランティア活動 1
その他	講師	木村 光宏 ＜令和 8 年 4 月＞ 修士(教育学)
		グローバル入門 グローバル実践 国際バカロレア概論 I B 教育課程・方法論 I B 教育評価論 D P 数学 D P 教育実践研究 1 D P 教育実践研究 2 D P 理科
その他	講師	塚常 健太 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(人間科学)
		データを読みとく
その他	講師	綴木 馴 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		基盤物理学実験
その他	講師	入江 祐加 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学)
		初修外国語 1 初修外国語 2 人間を読みとく A
その他	講師	石垣 忍 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅰ※ 古生態学 ※ 恐竜古生物学特別講義
その他	准教授	宇高 寛子 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※
その他	助教	上野 慎太郎 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(農学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※
その他	講師	石原 勇次郎 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(芸術工学)
		アドベンチャースポーツ ウインタースポーツ スポーツスタディ 健康の科学 生涯スポーツ
その他	講師	藤城 孝輔 ＜令和 7 年 4 月＞ PhD in Film Studies
		検定英語（上級）
その他	講師	牧 涼介 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(工学)
		科学・工作ボランティア入 門
その他	講師	安井 正也 ＜令和 7 年 9 月＞ 修士(マネジメント)
		リーダーシップ・ゼミナ ール

【令和 8 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	村本 哲也 ＜令和 7 年 4 月＞ 理学博士
		基盤物理学 1 基盤物理学 2 基盤物理学実験
その他	講師	猪口 雅彦 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく 技術を読みとく
その他	講師	木村 光宏 ＜令和 8 年 4 月＞ 修士(教育学)
		グローバル入門 グローバル実践 国際バカロレア概論 I B 教育課程・方法論 I B 教育評価論 D P 数学 D P 教育実践研究 1 D P 教育実践研究 2
その他	講師	綴木 馴 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		基盤物理学実験
その他	講師	入江 祐加 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(文学)
		初修外国語 1 初修外国語 2 人間を読みとく A 社会を読みとく A
その他	講師	石垣 忍 (71) ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(理学)
		古生態学 ※ 恐竜古生物学特別講義
その他	准教授	宇高 寛子 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(理学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※
その他	助教	上野 慎太郎 ＜令和 7 年 9 月＞ 博士(農学)
		生物地球概論Ⅱ ※ 生物科学概論 ※ 生物学実習 ※
その他	講師	石原 勇次郎 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(芸術工学)
		アドベンチャースポーツ ウインタースポーツ スポーツスタディ 健康の科学 生涯スポーツ
その他	講師	牧 涼介 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士(工学)
		科学・工作ボランティア入 門
その他	講師	安井 正也 ＜令和 7 年 9 月＞ 修士(マネジメント)
		リーダーシップ・ゼミナ ール リーダーシップ論

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	フィリップ ガジオン ＜令和7年4月＞ Bsc Middlesex
		基礎英会話
その他	講師	武井 敬仁 ＜令和7年4月＞ 修士(理学)
		基盤物理学実験 物理学基礎実験
その他	講師	小坂 圭二 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		基盤物理学実験 物理学基礎実験
その他	講師	福田 謙吾 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		基盤物理学実験 物理学基礎実験
その他	講師	内田 乃 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		基盤物理学実験 物理学基礎実験
その他	講師	藤田 佳江 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		基盤物理学実験 物理学基礎実験
その他	講師	松島 康 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		基盤物理学実験 物理学基礎実験
その他	講師	柳原 章子 ＜令和7年4月＞ 修士(工学)
		基盤化学実験 化学基礎実験
その他	講師	中山 智津子 ＜令和7年4月＞ 博士(薬学)
		基盤化学実験 化学基礎実験
その他	講師	西本 孝 ＜令和9年4月＞ 教育学士
		植生学
その他	講師	木村 裕子 ＜令和8年4月＞ 博士(理学)
		生物学実習 ※
その他	講師	井上 建吾 ＜令和7年4月＞ 学士(法学)
		社会を読みとくB
その他	講師	卯坂 智彦 ＜令和7年9月＞ 商学士
		マナーマイスター講座初級
その他	講師	奥山 広規 ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		文化を読みとくB

【令和7年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	山内 大介 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく
その他	講師	中畑 里英 ＜令和7年4月＞ 体育学士
		健康の科学 生涯スポーツ
その他	講師	フィリップ ガジオン ＜令和7年4月＞ Bsc Middlesex
		基礎英会話
その他	講師	小坂 圭二 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		基盤物理学実験
その他	講師	福田 謙吾 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		基盤物理学実験
その他	講師	内田 乃 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		基盤物理学実験
その他	講師	藤田 佳江 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		基盤物理学実験 物理学基礎実験
その他	講師	松島 康 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		基盤物理学実験 物理学基礎実験
その他	講師	柳原 章子 ＜令和7年4月＞ 修士(工学)
		基盤化学実験 化学基礎実験
その他	講師	中山 智津子 ＜令和7年4月＞ 博士(薬学)
		基盤化学実験 化学基礎実験
その他	講師	西本 孝 ＜令和9年4月＞ 教育学士
		植生学

【令和8年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	山内 大介 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		自然を読みとく
その他	講師	フィリップ ガジオン ＜令和7年4月＞ Bsc Middlesex
		基礎英会話
その他	講師	福田 謙吾 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		基盤物理学実験
その他	講師	内田 乃 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		基盤物理学実験
その他	講師	藤田 佳江 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		基盤物理学実験 物理学基礎実験
その他	講師	松島 康 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		基盤物理学実験 物理学基礎実験
その他	講師	柳原 章子 ＜令和7年4月＞ 修士(工学)
		基盤化学実験 化学基礎実験
その他	講師	中山 智津子 ＜令和7年4月＞ 博士(薬学)
		基盤化学実験 化学基礎実験
その他	講師	西本 孝 ＜令和9年4月＞ 教育学士
		植生学

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	岡崎 則武 ＜令和7年4月＞ 学士(工学)
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導1 科学ボランティア実践指導2 科学ボランティア教材研究
その他	講師	河 智弘 ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
		初修外国語1 初修外国語2
その他	講師	華 信来 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		初修外国語1
その他	講師	檉原 美和 ＜令和7年9月＞ 高等学校卒
		マナーマイスター講座初級
その他	講師	亀田 修一 ＜令和7年4月＞ 文学博士
		文化を読みとくB
その他	講師	吉野 雄二 ＜令和7年4月＞ 理学博士
		基盤数学（微分積分1） 基盤数学（微分積分2） 基盤数学（線形代数）
その他	講師	広瀬 由紀子 ＜令和8年4月＞ 英文学士・人類学士
		学術英語（中級）
その他	講師	佐藤 美穂 ＜令和7年4月＞ 修士(言語教育)
		理解と表現 基盤日本語1
その他	講師	斎藤 章一朗 ＜令和7年4月＞ 社会学士
		社会を読みとくA
その他	講師	坂口 浩一郎 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		基盤物理学実験
その他	講師	三木 淳男 ＜令和7年4月＞ 教育学士
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導1 科学ボランティア実践指導2 科学ボランティア教材研究
その他	講師	山下 賢二 ＜令和7年4月＞ 修士(経済学)
		社会を読みとくB
その他	講師	山咲 博昭 ＜令和7年4月＞ 修士(大学アドミニストレー ション)
		セルフ・アウェアネス ライフ・ビルディング ファシリテーション演習
その他	講師	山内 武巳 ＜令和7年9月＞ 博士(体育学)
		ウインタースポーツ
その他	講師	市井 直子 ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		検定英語（上級）

【令和7年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	河 智弘 ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
		初修外国語1 初修外国語2
その他	講師	華 信来 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		初修外国語1
その他	講師	檉原 美和 ＜令和7年9月＞ 高等学校卒
		マナーマイスター講座初級 マナーマイスター・アドバ ンストB（国内）
その他	講師	吉野 雄二 ＜令和7年4月＞ 理学博士
		基盤数学（線形代数）
その他	講師	広瀬 由紀子 ＜令和8年4月＞ 英文学士・人類学士
		学術英語（中級）
その他	講師	佐藤 美穂 ＜令和7年4月＞ 修士(言語教育)
		理解と表現 基盤日本語1
その他	講師	斎藤 章一朗 ＜令和7年4月＞ 社会学士
		社会を読みとくA
その他	講師	坂口 浩一郎 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		基盤物理学実験
その他	講師	三木 淳男 ＜令和7年4月＞ 教育学士
		科学・工作ボランティア入 門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2 科学ボランティア教材研究
その他	講師	山下 賢二 ＜令和7年4月＞ 修士(経済学)
		社会を読みとくB
その他	講師	山咲 博昭 ＜令和7年4月＞ 修士(大学アドミニストレー ション)
		セルフ・アウェアネス ライフ・ビルディング ファシリテーション演習
その他	講師	市井 直子 ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		検定英語（上級）

【令和8年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	華 信来 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		初修外国語1
その他	講師	亀田 修一 ＜令和7年4月＞ 文学博士
		文化を読みとくA※
その他	講師	佐藤 美穂 ＜令和7年4月＞ 修士(言語教育)
		理解と表現 基盤日本語1
その他	講師	坂口 浩一郎 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		基盤物理学実験
その他	講師	山下 賢二 ＜令和7年4月＞ 修士(経済学)
		社会を読みとくB
その他	講師	市井 直子 ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		検定英語（上級）

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	支 洪濤 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士（教育学）
		初修外国語 1
その他	講師	糸山 嘉彦 ＜令和 7 年 4 月＞ 理学士
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2 科学ボランティア教材研究
その他	講師	春日 二郎 ＜令和 7 年 4 月＞ 理学士
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2 科学ボランティア教材研究
その他	講師	春風亭 昇吉 ＜令和 7 年 4 月＞ 学士（経済学）
		人間を読みとく A
その他	講師	高池 久隆 ＜令和 7 年 4 月＞ 文学修士
		人間を読みとく A 文化を読みとく A
その他	講師	小松原 貢 ＜令和 7 年 4 月＞ 地理学士
		社会を読みとく A
その他	講師	松浦 美晴 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（学術）
		人間を読みとく B
その他	講師	松岡 由美子 ＜令和 7 年 9 月＞ 文学修士
		基盤英語（中級）
その他	講師	松原 明子 ＜令和 7 年 9 月＞ 高等学校卒
		マナーマイスター講座初級
その他	講師	松田 周司 ＜令和 7 年 9 月＞ 修士（経営学）
		インターンシップ入門
その他	講師	上仲 律子 ＜令和 7 年 4 月＞ 英語教育修士
		検定英語（初級）
その他	講師	森 義裕 ＜令和 7 年 4 月＞ 農学博士
		基盤化学実験
その他	講師	杉林 周陽 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士（文学）
		理解と表現 人間を読みとく A
その他	講師	世良 利和 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（芸術学）
		キャリア形成論 文化を読みとく A 社会を読みとく B

【令和 7 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	支 洪濤 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士（教育学）
		初修外国語 1 初修外国語 2
その他	講師	糸山 嘉彦 ＜令和 7 年 4 月＞ 理学士
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2 科学ボランティア教材研究
その他	講師	春日 二郎 ＜令和 7 年 4 月＞ 理学士
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2 科学ボランティア教材研究
その他	講師	春風亭 昇吉 ＜令和 7 年 4 月＞ 学士（経済学）
		人間を読みとく A
その他	講師	小松原 貢 ＜令和 7 年 4 月＞ 地理学士
		社会を読みとく A
その他	講師	松浦 美晴 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（学術）
		人間を読みとく B
その他	講師	松岡 由美子 ＜令和 7 年 9 月＞ 文学修士
		基盤英語（中級） 検定英語（初級）
その他	講師	松田 周司 ＜令和 7 年 9 月＞ 修士（経営学）
		インターンシップ入門 キャリアデザイン 4
その他	講師	上仲 律子 ＜令和 7 年 4 月＞ 英語教育修士
		検定英語（初級）
その他	講師	森 義裕 ＜令和 7 年 4 月＞ 農学博士
		基盤化学実験
その他	講師	杉林 周陽 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士（文学）
		理解と表現 人間を読みとく A
その他	講師	世良 利和 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（芸術学）
		キャリア形成論 文化を読みとく A 社会を読みとく B

【令和 8 年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	糸山 嘉彦 ＜令和 7 年 4 月＞ 理学士
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 1 科学ボランティア実践指導 2
その他	講師	春日 二郎 ＜令和 7 年 4 月＞ 理学士
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導 2
その他	講師	春風亭 昇吉 ＜令和 7 年 4 月＞ 学士（経済学）
		人間を読みとく A
その他	講師	松浦 美晴 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（学術）
		人間を読みとく B
その他	講師	松岡 由美子 ＜令和 7 年 9 月＞ 文学修士
		基盤英語（中級） 検定英語（初級）
その他	講師	松田 周司 ＜令和 7 年 9 月＞ 修士（経営学）
		インターンシップ入門 キャリアデザイン 4
その他	講師	上仲 律子 ＜令和 7 年 4 月＞ 英語教育修士
		検定英語（初級） 基盤英語（準中級）
その他	講師	森 義裕 ＜令和 7 年 4 月＞ 農学博士
		基盤化学実験
その他	講師	杉林 周陽 ＜令和 7 年 4 月＞ 修士（文学）
		理解と表現 人間を読みとく A
その他	講師	世良 利和 ＜令和 7 年 4 月＞ 博士（芸術学）
		キャリア形成論 文化を読みとく A 社会を読みとく B

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	是近 成子 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		検定英語（初級）
その他	講師	正木 智美 ＜令和8年4月＞ 修士(理学)
		基盤生物学実験
その他	講師	青井 由佳 ＜令和7年4月＞ 修士（言語教育情報学）
		基盤日本語2 日本語読解作文
その他	講師	静 美保子 ＜令和7年9月＞ 高等学校卒
		マナーマイスター講座初級
その他	講師	石井 成人 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		理解と表現 初修外国語 1
その他	講師	多田 章利 ＜令和7年9月＞ 工学士
		キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3
その他	講師	太田 由佳 ＜令和7年9月＞ 修士（英語英米文学）
		基盤英語（準中級）
その他	講師	大西 弘昭 ＜令和8年4月＞ 学士(経済学)
		キャリア形成論
その他	講師	大野 浩恵 ＜令和8年4月＞ 修士(文学)
		学術英語（上級）
その他	講師	仲道 雅輝 ＜令和7年4月＞ 博士(学術)
		ウインタースポーツ スポーツスタディ
その他	講師	長田 千順 ＜令和7年4月＞ 体育準学士
		フィットネス
その他	講師	鉄川 大健 ＜令和7年4月＞ 修士(心理科学)
		人間を読みとくB
その他	講師	田村 裕史 ＜令和7年4月＞ 教育学士
		スポーツスタディ 健康の科学 生涯スポーツ
その他	講師	田中 淳 ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		ウインタースポーツ 生涯スポーツ
その他	講師	土橋 恵美子 ＜令和7年4月＞ 修士(政策科学)
		社会を読みとくA

【令和7年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	是近 成子 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		検定英語（初級）
その他	講師	正木 智美 ＜令和8年4月＞ 修士(理学)
		基盤生物学実験
その他	講師	青井 由佳 ＜令和7年4月＞ 修士（言語教育情報学）
		基盤日本語2 日本語読解作文
その他	講師	静 美保子 ＜令和7年9月＞ 高等学校卒
		マナーマイスター講座初級
その他	講師	石井 成人 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		理解と表現 初修外国語 1
その他	講師	多田 章利 ＜令和7年9月＞ 工学士
		キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 インターンシップ入門
その他	講師	太田 由佳 ＜令和7年9月＞ 修士（英語英米文学）
		基盤英語（準中級）
その他	講師	大西 弘昭 ＜令和8年4月＞ 学士(経済学)
		キャリア形成論
その他	講師	大野 浩恵 ＜令和8年4月＞ 修士(文学)
		学術英語（上級）
その他	講師	仲道 雅輝 ＜令和7年4月＞ 博士(学術)
		ウインタースポーツ
その他	講師	長田 千順 ＜令和7年4月＞ 体育準学士
		フィットネス
その他	講師	鉄川 大健 ＜令和7年4月＞ 修士(心理科学)
		人間を読みとくB
その他	講師	田村 裕史 ＜令和7年4月＞ 教育学士
		スポーツスタディ 健康の科学 生涯スポーツ
その他	講師	田中 淳 ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		ウインタースポーツ 生涯スポーツ
その他	講師	土橋 恵美子 ＜令和7年4月＞ 修士(政策科学)
		社会を読みとくA

【令和8年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	是近 成子 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		検定英語（初級）
その他	講師	正木 智美 ＜令和8年4月＞ 修士(理学)
		基盤生物学実験
その他	講師	青井 由佳 ＜令和7年4月＞ 修士（言語教育情報学）
		基盤日本語2 日本語読解作文
その他	講師	静 美保子 ＜令和7年9月＞ 高等学校卒
		マナーマイスター講座初級
その他	講師	石井 成人 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		理解と表現 初修外国語 1
その他	講師	太田 由佳 ＜令和7年9月＞ 修士（英語英米文学）
		基盤英語（準中級） ~~基盤英語（初級）~~
その他	講師	大西 弘昭 ＜令和8年4月＞ 学士(経済学)
		キャリア形成論
その他	講師	大野 浩恵 ＜令和8年4月＞ 修士(文学)
		~~基盤英語（初級）~~ 学術英語（中級）
その他	講師	仲道 雅輝 ＜令和7年4月＞ 博士(学術)
		ウインタースポーツ スポーツスタディ
その他	講師	長田 千順 ＜令和7年4月＞ 体育準学士
		フィットネス
その他	講師	鉄川 大健 ＜令和7年4月＞ 修士(心理科学)
		人間を読みとくB
その他	講師	田村 裕史 ＜令和7年4月＞ 教育学士
		スポーツスタディ 健康の科学 生涯スポーツ
その他	講師	田中 淳 ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		ウインタースポーツ 生涯スポーツ

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	湯川 治敏 ＜令和7年4月＞ 修士(体育科学)
		アドベンチャースポーツ ウインタースポーツ
その他	講師	藤井 健平 ＜令和7年4月＞ 教育学士
		スポーツスタディ 生涯スポーツ
その他	講師	藤丸 智雄 ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
		人間を読みとくB
その他	講師	藤原 ゆう子 ＜令和7年4月＞ 文学士
		日本語口語表現
その他	講師	藤川 貴司 ＜令和7年4月＞ 学士(工学)
		スポーツスタディ
その他	講師	藤野 薫 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		理解と表現 初修外国語1 初修外国語2
その他	講師	飯田 哲司 ＜令和8年4月＞ 商学士
		キャリア形成論
その他	講師	尾崎 美恵 ＜令和7年9月＞ 修士(文学)
		インターンシップ入門
その他	講師	平野 裕子 ＜令和7年4月＞ 博士(地域研究)
		インターンシップ入門
その他	講師	バーデン 京子 ＜令和7年9月＞ 教育学修士
		基盤英語（中級）
その他	講師	望月 雅光 ＜令和7年4月＞ 博士(情報工学)
		アドベンチャースポーツ
その他	講師	木庭 雅保 ＜令和7年4月＞ 学術修士
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導1
その他	講師	柳 枝青 ＜令和7年4月＞ 理学修士
		初修外国語1 初修外国語2
その他	講師	林 正黙 ＜令和7年4月＞ 音楽学修士
		初修外国語1
その他	講師	林 侑静 ＜令和7年4月＞ 専門学校(中国)
		初修外国語1
その他	講師	崔 ソヒョン ＜令和7年4月＞ 修士(社会学)
		初修外国語1 初修外国語2

【令和7年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	湯川 治敏 ＜令和7年4月＞ 修士(体育科学)
		アドベンチャースポーツ ウインタースポーツ
その他	講師	藤井 健平 ＜令和7年4月＞ 教育学士
		スポーツスタディ 生涯スポーツ
その他	講師	藤丸 智雄 ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
		人間を読みとくB
その他	講師	藤原 ゆう子 ＜令和7年4月＞ 文学士
		日本語口語表現
その他	講師	藤川 貴司 ＜令和7年4月＞ 学士(工学)
		スポーツスタディ
その他	講師	藤野 薫 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		理解と表現 初修外国語1 初修外国語2
その他	講師	飯田 哲司 ＜令和8年4月＞ 商学士
		キャリア形成論
その他	講師	平野 裕子 ＜令和7年4月＞ 博士(地域研究)
		文化を読みとくB
その他	講師	バーデン 京子 ＜令和7年9月＞ 教育学修士
		基盤英語（中級） 基礎英会話
その他	講師	望月 雅光 ＜令和7年4月＞ 博士(情報工学)
		アドベンチャースポーツ
その他	講師	木庭 雅保 ＜令和7年4月＞ 学術修士
		科学・工作ボランティア入門 科学ボランティア実践指導
その他	講師	柳 枝青 ＜令和7年4月＞ 理学修士
		初修外国語1 初修外国語2
その他	講師	林 正黙 ＜令和7年4月＞ 音楽学修士
		初修外国語1
その他	講師	崔 ソヒョン ＜令和7年4月＞ 修士(社会学)
		初修外国語1 初修外国語2

【令和8年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	湯川 治敏 ＜令和7年4月＞ 修士(体育科学)
		ウインタースポーツ スポーツスタディ
その他	講師	藤井 健平 ＜令和7年4月＞ 教育学士
		スポーツスタディ 生涯スポーツ
その他	講師	藤丸 智雄 ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
		人間を読みとくB
その他	講師	藤原 ゆう子 ＜令和7年4月＞ 文学士
		日本語口語表現
その他	講師	藤野 薫 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		理解と表現 初修外国語1 初修外国語2
その他	講師	飯田 哲司 ＜令和8年4月＞ 商学士
		キャリア形成論
その他	講師	平野 裕子 ＜令和7年4月＞ 博士(地域研究)
		文化を読みとくB
その他	講師	バーデン 京子 ＜令和7年9月＞ 教育学修士
		基盤英語（中級）
その他	講師	木庭 雅保 ＜令和7年4月＞ 学術修士
		科学・工作ボランティア入門
その他	講師	柳 枝青 ＜令和7年4月＞ 理学修士
		初修外国語1 初修外国語2
その他	講師	林 正黙 ＜令和7年4月＞ 音楽学修士
		初修外国語1
その他	講師	崔 ソヒョン ＜令和7年4月＞ 修士(社会学)
		初修外国語1 初修外国語2

【認可時又は届出時】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	眞砂 和典 ＜令和9年9月＞ 理学修士
		D P 化学
その他	講師	齋藤 亜沙実 ＜令和7年4月＞ 修士(理学)
		基盤化学実験
その他	講師	齋藤 誠二 ＜令和7年4月＞ 博士(芸術工学)
		健康の科学
その他	講師	齋藤 智美 ＜令和7年4月＞ 修士(教育学)
		生涯スポーツ
その他	講師	斎藤 尚志 ＜令和7年9月＞ 修士(社会福祉学)
		インターンシップ入門
その他	講師	江面 嗣人 ＜令和7年4月＞ 学術博士
		文化を読みとくB
その他	講師	野間川内 一樹 ＜令和7年4月＞ 修士(工学)
		フレッシュマンセミナー キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 セルフ・アウェアネス ライフ・ビルディング ファシリテーション演習 人間を読みとくA リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール リーダーシップ研修A（国内） リーダーシップ研修B（海外） リーダーシップ実践A（国内） リーダーシップ実践B（学内） リーダーシップ実践C（学内 外）

【令和7年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	齋藤 亜沙実 ＜令和7年4月＞ 修士(理学)
		基盤化学実験 基盤地学実験
その他	講師	齋藤 誠二 ＜令和7年4月＞ 博士(芸術工学)
		健康の科学
その他	講師	齋藤 智美 ＜令和7年4月＞ 修士(教育学)
		生涯スポーツ
その他	講師	斎藤 尚志 ＜令和7年9月＞ 修士(社会福祉学)
		インターンシップ入門
その他	講師	野間川内 一樹 ＜令和7年4月＞ 修士(工学)
		フレッシュマンセミナー キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 セルフ・アウェアネス ライフ・ビルディング ファシリテーション演習 人間を読みとくA リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール リーダーシップ実践B（学 内） リーダーシップ実践C（海 外）
その他	講師	佐藤 眞久 ＜令和7年9月＞ 理学博士
		ウインタースポーツ
その他	講師	乗岡 実 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		文化を読みとくA
その他	講師	大竹 みしず ＜令和7年4月＞ Master of Arts in Education
		基盤英語（準中級）
その他	講師	古川 桂 ＜令和7年4月＞ 博士(学術)
		文化を読みとくB
その他	講師	安藤 和子 ＜令和7年4月＞ 博士(学術)
		情報リテラシー
その他	講師	宮下 俊吉 ＜令和7年4月＞ 社会科学士
		文化を読みとくB 自然を読みとく
その他	講師	高尾 晋悟 ＜令和7年4月＞ 専門学校卒
		文化を読みとくB 自然を読みとく

【令和8年度】

教員 区分	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	齋藤 亜沙実 ＜令和7年4月＞ 修士(理学)
		基盤化学実験 基盤地学実験
その他	講師	齋藤 誠二 ＜令和7年4月＞ 博士(芸術工学)
		健康の科学
その他	講師	齋藤 智美 ＜令和7年4月＞ 修士(教育学)
		生涯スポーツ
その他	講師	江面 嗣人 ＜令和7年4月＞ 学術博士
		文化を読みとくB 自然を読みとく
その他	講師	野間川内 一樹 ＜令和7年4月＞ 修士(工学)
		フレッシュマンセミナー キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 セルフ・アウェアネス ライフ・ビルディング リーダーシップ論 リーダーシップ・ゼミナール リーダーシップ実践B（学 内）
その他	講師	乗岡 実 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		文化を読みとくA
その他	講師	宮下 俊吉 ＜令和7年4月＞ 社会科学士
		文化を読みとくB 自然を読みとく

(1) ー②担当教員表に関する変更内容

【令和7年度】
・クラス編成を見直し、富岡直人（その他（教授））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」を削除する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、佐藤文晴（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「キャリアデザイン1, 4」を追加する。 ・クラス編成を見直し、畠山唯達（その他（教授））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」を削除する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、重松利信（その他（教授））の担当科目から「セルフ・アウェアネス」「リーダーシップ論」「リーダーシップ・ゼミナール」「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」「リーダーシップ実践B（学内）」「リーダーシップ実践C（学内）」を削除し、専門教育科目「物理学基礎実験」、基盤教育科目「文化を読みとくB」「技術を読みとく」「マナーマイスター講座初級」を追加する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、徳澤啓一（その他（教授））の担当科目から基板教育科目「文化を読みとくB」を削除し、専門教育科目「博物館資料論」を追加する。
・教育効果に配慮して担当教員を調整し、ダッタ・シャミ（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「DP理科」を追加する。 ・退職に伴い、衣笠哲也（その他（教授））が担当する基盤教育科目「自然を読みとく」「科学ボランティア活動1」を削除する。 ・クラス編成を見直し、押谷潤（その他（教授））が担当する基盤教育科目「人間を読みとくB」を削除する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、河野敏行（その他（教授））の担当科目から基盤教育科目「キャリアデザイン4」「インターンシップA,B,C」「社会・産業実習」を削除し、基盤教育科目「社会を読みとく」「DXと技術」を追加する。 ・フロンティア理工学研究所併任に伴い、笠展幸（その他（教授））が担当する基盤教育科目「キャリアデザイン3, 4」「インターンシップ入門」「インターンシップA,B,C」「社会・産業実習」「産業課題研究実習」を削除する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、坂根弦太（その他（教授））の担当科目に専門教育科目「化学基礎実験」、基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。 ・クラス編成を見直し、三木恒治（その他（教授））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくA」を削除する。 ・倉敷芸術科学大学移籍に伴い、山ロー裕（その他（講師））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」「自然を読みとく」を削除し、基盤教育科目「技術を読みとく」「マナーマイスター講座初級」を追加する。 ・退職に伴い、松村博行（その他（教授））が担当する基盤教育科目「リーダーシップ論」「リーダーシップゼミナール」「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」「リーダーシップ実践B（学内）」「リーダーシップ実践C（学内）」を削除する。 ・倉敷芸術科学大学移籍に伴い、秦敬治（その他（講師））が担当する基盤教育科目「リーダーシップ論」「リーダーシップゼミナール」「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」「リーダーシップ実践B（学内）」「リーダーシップ実践C（学内）」を削除する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、杉山正二（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「基盤英語（初級）」を追加する。 ・クラス編成を見直し、西村次郎（その他（教授））が担当する基盤教育科目「アドベンチャースポーツ」「ウィンタースポーツ」「社会を読みとくA」を削除する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、石田美佐江（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「基盤英語（中級）」を追加する。 ・クラス編成を見直し、前川洋子（その他（教授））が担当する基盤教育科目「人間を読みとくB」「基盤英語（初級）」を削除する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、大熊一正（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「技術を読みとく」を追加する。 ・クラス編成を見直し、滝澤昇（その他（教授））が担当する基盤教育科目「科学ボランティア教材研究」「科学ボランティア活動1」を削除する。 ・クラス編成を見直し、竹崎誠（その他（教授））が担当する基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」を削除する。 ・退職に伴い、中村修（その他（教授））が担当する基盤教育科目「技術を読みとく」を削除する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、平田豊（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。 ・退職に伴い、浅野純一（その他（講師））が担当する基盤教育科目「人間を読みとくA」「初修外国語1, 2」を削除する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、浅野純一（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「学びの基礎論1, 2」を追加する。 ・キャリア支援センター併任に伴い、石田弘樹（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「キャリアデザイン1, 2, 4」「インターンシップA,B,C」「社会・産業実習」を追加する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、安田貴徳（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「技術を読みとく」を追加する。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、榊原道夫（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「技術を読みとく」を追加する。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、島田恭宏（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、島田英之（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、黒田正博（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、藤本真作（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、赤木徹也（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、赤木徹也（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、中川恵友（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「技術を読みとく」を追加する。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、片山謙吾（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。 ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、中島弘徳（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「技術を読みとく」を追加する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、大山和紀（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、辻維周（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「理解と表現」「社会を読みとくA」「文化を読みとくA」を追加する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、堀越亮（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」「基盤化学実験」を追加する。 ・教育効果に配慮して坂本直文（その他（教授）を採用し、基盤教育科目「キャリアデザイン」「企業情報特論」を追加する。 ・基盤教育科目を担当する今山武志（その他（准教授））の教育研究に関する業績を鑑み、教授に昇任させる。 ・クラス編成を見直し、今山武志（その他（教授））が担当する基盤教育科目「自然を読みとく」を削除する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、東馬哲雄（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「自然を読みとく」を追加する。 ・クラス編成を見直し、那須浩郎（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」を削除する。 ・基盤教育科目を担当するジェーン・オハロラン（その他（准教授））の教育研究に関する業績を鑑み、教授に昇任させる。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、ジェーン・オハロラン（その他（教授））の担当科目から基盤教育科目「基礎英会話」を削除し、基盤教育科目「基盤英語（上級）」を追加する。 ・基盤教育科目を担当する横山ひとみ（その他（准教授））の教育研究に関する業績を鑑み、教授に昇任させる。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、横山ひとみ（その他（教授））の担当科目から基盤教育科目「人間を読みとくB」「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」「リーダーシップ実践C（学内）」「リーダーシップ研修C（海外）」を削除する。 ・クラス編成を見直し、佐藤友彦（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「自然を読みとく」を削除する。 ・退職に伴い、松尾美香（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「理解と表現」「アドベンチャースポーツ」「ウィンタースポーツ」「スポーツスタディ」「健康の科学」を削除する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、松尾美香（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「学びの基礎1,2」を追加する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、新原隆史（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」を追加する。 ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、新原隆史（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」を追加する。 ・クラス編成を見直し、宮本真二（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」を削除する。 ・専門教育科目を担当する武山智博（その他（准教授））の教育研究に関する業績を鑑み、教授に昇任させる。 ・クラス編成を見直し、谷川依津江（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「グローバル入門」を削除する。 ・IB教員養成プログラムの科目編成の見直しにより、谷川依津江（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「DP化学」を「DP理科」に名称変更する。 ・キャリア支援センター併任に伴い、藤木利之（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「キャリアデザイン4」「インターンシップA,B,C」「社会・産業実習」「技術を読みとく」を追加する。 ・クラス編成を見直し、保森智彦（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「キャリアデザイン3」を削除する。

- ・通信教育部情報理工学部への移籍に伴い、牧祥（その他（教授））が担当する基盤教育科目「データを読みとく」を削除する。
- ・生命科学部医療技術学科への移籍に伴い、堀純也（その他（教授））が担当する基盤教育科目「キャリアデザイン3」を削除する。
- ・基盤教育を担当する林恒宏（その他（准教授））の教育研究に関する業績を鑑み、教授に昇任させ、「リーダーシップ実践B（学内）」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、上嶋明（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」「科学ボランティア実践指導1」を追加する。
- ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、趙菲菲（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。
- ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、趙菲菲准教授の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、山下浩之（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「自然を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、平松直哉（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「データを読みとく」「技術を読みとく」「基盤数学（微分積分1）」「基盤数学（微分積分2）」「基盤数学（線形代数）」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、奥村英則（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「データを読みとく」「技術を読みとく」「基盤数学（微分積分1）」「基盤数学（微分積分2）」「基盤数学（線形代数）」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、林美帆（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「理解と表現」「人間を読みとくA,B」「文化を読みとくA」「社会を読みとくB」「技術を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して楊靈琳（その他（准教授））を採用し、担当科目に基盤教育科目「初修外国語1, 2」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、洪惠媛（その他（講師））の担当科目に専門教育科目「考古学概論」を追加する。
- ・基盤教育を担当する小野舞子（その他（講師））の教育研究に関する業績を鑑み、准教授に昇任させる。
- ・クラス編成を見直し、小野舞子（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「マナーマイスター・チャレンジ」「マナーマイスター・アドバンストA（海外）」「マナーマイスター・アドバンストB（国内）」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、西川憲一（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「基盤英語（初級）」を追加する。
- ・IB教員養成プログラムの科目編成の見直しにより、木村光宏（その他（講師））担当科目に基盤教育科目「DP理科」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、入江祐加（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「人間を読みとくA」を追加する。
- ・任期満了に伴い、石垣忍（その他（講師））が担当する基盤教育科目「自然を読みとく」「技術を読みとく」を削除する。
- ・非常勤講師であった宇高寛子を常勤教員（准教授）として採用したため、職名を「その他（講師）」から「その他（准教授）」に変更する。
- ・非常勤講師であった上野慎太郎を常勤教員（助教）として採用したため、職名を「その他（講師）」から「その他（助教）」に変更する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、藤城孝輔（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「検定英語（上級）」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、牧涼介（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、安井正也（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「リーダーシップ・ゼミナール」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、山内大介（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「自然を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、中畑里英（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「健康の科学」「生涯スポーツ」を追加する。
- ・クラス編成を見直し、小坂圭二（その他（講師））が担当す専門教育科目「物理学基礎実験」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、福田謙吾（その他（講師））が担当す専門教育科目「物理学基礎実験」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、内田乃（その他（講師））が担当す専門教育科目「物理学基礎実験」を削除する。
- ・任期満了に伴い、武井敬仁（その他（講師））が担当する基盤教育科目「基盤物理学実験」「物理学基礎実験」を削除する。
- ・任期満了に伴い、木村裕子（その他（講師））が担当する基盤教育科目「生物学実習」を削除する。
- ・任期満了に伴い、井上建吾（その他（講師））が担当する基盤教育科目「社会を読みとくB」を削除する。
- ・任期満了に伴い、卯坂智彦（その他（講師））が担当する基盤教育科目「マナーマイスター講座初級」を削除する。
- ・任期満了に伴い、奥山広規（その他（講師））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」を削除する。
- ・任期満了に伴い、岡崎則武（その他（講師））が担当する基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」「科学ボランティア実践指導1, 2」「科学ボランティア教材研究」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、樫原美和（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「マナーマイスター・アドバンストB（国内）」を追加する。
- ・任期満了に伴い、亀田修一（その他（講師））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、吉野雄二（その他（講師））が担当する基盤教育科目「基盤数学（微分積分1）」「基盤数学（微分積分2）」を削除する。
- ・任期満了に伴い、山内武巳（その他（講師））が担当する基盤教育科目「ウィンタースポーツ」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、支洪濤（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「初修外国語2」を追加する。
- ・任期満了に伴い、高池久隆（その他（講師））が担当する基盤教育科目「人間を読みとくA」「文化を読みとくA」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、松岡由美子（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「検定英語（初級）」を追加する。
- ・任期満了に伴い、松原明子（その他（講師））が担当する基盤教育科目「マナーマイスター講座初級」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、松田周司（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「キャリアデザイン4」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、多田章利（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「インターンシップ入門」を追加する。
- ・クラス編成を見直し、仲道雅輝（その他（講師））が担当する基盤教育科目「スポーツスタディ」を削除する。
- ・任期満了に伴い、尾崎美恵（その他（講師））が担当する基盤教育科目「インターンシップ入門」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、平野裕子（その他（講師））が担当する基盤教育科目「インターンシップ入門」を削除し、基盤教育科目「文化を読みとるB」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、バーデン京子（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「基礎英会話」を追加する。
- ・任期満了に伴い、林侑静（その他（講師））が担当する基盤教育科目「初修外国語1」を削除する。
- ・IB教員養成プログラムの科目編成の見直しにより、真砂和典（その他（講師））担当科目の基盤教育科目「DP科学」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、齊藤亜沙実（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「基盤地学実験」を追加する。
- ・任期満了に伴い、江面嗣人（その他（講師））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、野間川内一樹（その他（講師））の担当科目から基盤教育科目「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」を削除し、「リーダーシップ実践C（国内）」を「リーダーシップ実践C（海外）」に名称変更する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、佐藤真久（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「ウィンタースポーツ」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、乗岡実（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「文化を読みとくA」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、大竹みしず（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「基盤英語（準中級）」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、古川桂（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「文化を読みとくB」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、安藤和子（その他（講師））の担当科目に専門教育科目「情報リテラシー」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、宮下俊吉（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「文化を読みとくB」「自然を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、高尾晋悟（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「文化を読みとくB」「自然を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、千代慧（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「文化を読みとくB」「自然を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、渡邊守（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「文化を読みとくB」「自然を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、青木志津佳（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「マナーマイスター講座初級」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、朝井貴裕（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「技術を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、大川稔和（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DP教育実践研究1」を追加する。
- ・IB教員養成プログラムの科目編成の見直しにより、小田真優子（その他（講師））担当科目に基盤教育科目「DP理科」を追加する。
- ・IB教員養成プログラムの科目編成の見直しにより、栢野祐介（その他（講師））担当科目に基盤教育科目「DP理科」を追加する。
- ・IB教員養成プログラムの科目編成の見直しにより、樋口俊通（その他（講師））担当科目に基盤教育科目「DP理科」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、高戸仁郎（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「生涯スポーツ」「社会を読みとくA」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、遠矢英憲（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「アドベンチャースポーツ」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、永留聡（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「国際バカロレア概論」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、吉永才三（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」「科学ボランティア実践指導1、2」「科学ボランティア教材研究」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、堀田和義（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「人間を読みとくA,B」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、朱風（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「初修外国語1、2」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、鷲崎隆陽（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「スポーツスタディ」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、久保田秀明（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「スポーツスタディ」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、間野和美（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「フィットネス」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、清水幸子（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「ウィンタースポーツ」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、西村忍（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「ウィンタースポーツ」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、濱田雄仁（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「健康の科学」「生涯スポーツ」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、吉田升（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「健康の科学」「生涯スポーツ」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、廣瀬路子（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「マナーマイスター講座初級」を追加する。

・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、森哲男（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「経営とDX」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、教育効果に配慮して担当教員を調整し、松永雅利（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、白神賢治（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、重久孝介（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、力武裕（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、塩見則明（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、西原立（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。

・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、藤田哲（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。

・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、石垣幸整（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。

・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、蔵谷樹（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。

・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、中西貴大（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。

・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、山梨太郎（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。

・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、佐藤潤（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。

・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、窪塚大輔（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、中田秀哉（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、池長志紋（その他（講師））の担当科目に専門教育科目「物理学基礎実験」、基盤教育科目「基盤物理学実験」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、中山紘之（その他（助教））の担当科目から基盤教育科目「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」を削除し、「リーダーシップ実践C（国内）」を「リーダーシップ実践C（海外）」に名称変更する。

・クラス編成を見直し、河合史菜（その他（助教））が担当する基盤教育科目「フィットネス」「アドベンチャースポーツ」「ウィンタースポーツ」「スポーツスタディ」を削除する。

【令和8年度】

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、辻極秀次（基幹教員（教授））の担当科目から基盤教育科目「人間を読みとくB」「自然を読みとく」を削除する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、實吉玄貴（基幹教員（教授））の担当科目から基盤教育科目「産業課題研究演習」「人間を読みとくB」を削除する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、加藤敬史（基幹教員（教授））の担当科目に専門教育科目「地球科学概論」を追加する。

・「生物地球学部教員編制の方針」及び「生物地球学部教員採用昇任人事に関する内規」に基づき、千葉謙太郎（基幹教員）の教員研究業績を精査し、昇任審査委員会において慎重に審査した結果、適当であると認められたため、職位を講師から准教授に昇任させる。

・クラス編成を見直し、富岡直人（その他（教授））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」を削除する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、佐藤文晴（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「キャリアデザイン1、4」、専門教育科目「地球科学概論」を追加し、基盤教育科目「キャリアデザイン3」を削除する。

・クラス編成を見直し、畠山唯達（その他（教授））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」を削除する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、重松利信（その他（教授））の担当科目から「セルフ・アウェアネス」「科学・工作ボランティア入門」「科学ボランティア実践指導1」「科学ボランティア活動1」「リーダーシップ論」「リーダーシップ・ゼミナール」「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」「リーダーシップ実践B（学内）」「リーダーシップ実践C（学内）」を削除し、専門教育科目「物理学基礎実験」、基盤教育科目「文化を読みとくB」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、豊田新（その他（教授））の担当科目に基板教育科目「基盤物理学実験」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、徳澤啓一（その他（教授））の担当科目に基板教育科目「文化を読みとくA」「社会を読みとくA」、専門教育科目「博物館資料論」を追加する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、ダッタ・シャミ（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「DP理科」を追加する。

・定年に伴い、クルモフ・バレリー（その他（教授））が担当する基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」「科学ボランティア実践指導1、2」「科学ボランティア活動1」を削除する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、河野敏行（その他（教授））の担当科目から基盤教育科目「キャリアデザイン4」「インターンシップA、B、C」「社会・産業実習」「産業課題研究演習」を削除し、基盤教育科目「社会を読みとく」「DXと技術」を追加する。

・フロンティア理工学研究所併任に伴い、笠展幸（その他（教授））が担当する基盤教育科目「キャリアデザイン3、4」「インターンシップ入門」「インターンシップA、B、C」「社会・産業実習」「産業課題研究実習」を削除する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、坂根弦太（その他（教授））の担当科目に専門教育科目「化学基礎実験」、基盤教育科目「社会を読みとくB」「自然を読みとく」を追加し、基盤教育科目「技術を読みとく」を削除する。

・クラス編成を見直し、三木恒治（その他（教授））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくA」を削除する。

・倉敷芸術科学大学移籍に伴い、山ロー裕（その他（講師））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」「自然を読みとく」「セルフ・アウェアネス」「ライフ・ビルディング」「ファシリテーション演習」「基盤地学実験」「科学・工作ボランティア入門」「科学ボランティア実践指導1、2」「科学ボランティア教材研究」「科学ボランティア活動1、2」「マナー・マイスターチャレンジ」「マナーマイスター・アドバンストA（海外）」「マナーマイスター・アドバンストB（国内）」を削除する。

・退職に伴い、松村博行（その他（教授））が担当する基盤教育科目「リーダーシップ論」「リーダーシップゼミナール」「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」「リーダーシップ実践B（学内）」「リーダーシップ実践C（学内）」を削除する。

・倉敷芸術科学大学移籍に伴い、秦敬治（その他（講師））が担当する基盤教育科目「ファシリテーション演習」「人間を読みとくA」「リーダーシップ論」「リーダーシップゼミナール」「リーダーシップ実践C（学内）」「マナーマイスター・チャレンジ」「マナーマイスター・アドバンストA（海外）」「マナーマイスター・アドバンストB（国内）」を削除する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、杉山正二（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「基盤英語（初級）」を追加する。

・退職に伴い、西村次郎（その他（教授））が担当する基盤教育科目「アドベンチャースポーツ」「ウィンタースポーツ」「スポーツスタディ」「健康の科学」「生涯スポーツ」「社会を読みとくA」を削除する。

・教育効果に配慮して担当教員を調整し、石田美佐江（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「基盤英語（初級）」「基盤英語（中級）」を追加する。

・クラス編成を見直し、前川洋子（その他（教授））が担当する基盤教育科目「人間を読みとくB」「基盤英語（初級）」を削除し、基盤教育科目「基盤英語（中級）」を追加する。

- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、大熊一正（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「技術を読みとく」「ＤＸと技術」を追加する。
- ・クラス編成を見直し、滝澤昇（その他（教授））が担当する基盤教育科目「科学ボランティア実践指導１」「科学ボランティア教材研究」「科学ボランティア活動1」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、竹崎誠（その他（教授））が担当する基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、中川重和（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「基盤数学（線形代数）」を追加する。
- ・退職に伴い、中村修（その他（教授））が担当する基盤教育科目「技術を読みとく」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、平田豊（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくＢ」、専門教育科目「生物地球概論Ⅰ」を追加し、基盤教育科目「キャリアデザイン２，３」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、米田稔（その他（教授））が担当する基盤教育科目「科学・工作ボランティア実践指導１，２」「科学ボランティア活動ⅰ」を削除する。
- ・退職に伴い、浅野純一（その他（教授））が担当する基盤教育科目「人間を読みとくＡ」「初修外国語１，２」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、浅野純一（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「学びの基礎論１，２」を追加する。
- ・キャリア支援センターの併任を解いたため、石田弘樹（その他（教授））の担当科目から基盤教育科目「キャリアデザイン３」「企業情報特論」「インターンシップ入門」「産業課題研究実習」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、安田貴徳（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくＢ」「ＤＸと技術」を追加し、基盤教育科目「自然を読みとく」を削除する。
- ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、榊原道夫（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「技術を読みとく」を追加する。
- ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、島田恭宏（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくＢ」を追加する。
- ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、島田英之（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくＢ」を追加する。
- ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、黒田正博（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくＢ」を追加する。
- ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、藤本真作（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくＢ」を追加する。
- ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、赤木徹也（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくＢ」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、赤木徹也（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「ＤＸと技術」を追加する。
- ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、片山謙吾（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくＢ」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、大山和紀（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくＢ」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、辻維周（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「理解と表現」「社会を読みとくＡ」「文化を読みとくＡ」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、堀越亮（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくＢ」「基盤化学実験」を追加する。
- ・教育効果に配慮して坂本直文（その他（教授）を採用し、基盤教育科目「キャリアデザイン３」「企業情報特論」「グローバルエリート入門」「リーダーシップ研修Ａ（国内）」「リーダーシップ研修Ｂ（海外）」「リーダーシップ実践Ａ（国内）」「リーダーシップ実践Ｃ（海外）」を追加する。
- ・基盤教育科目を担当する今山武志（その他（准教授））の教育研究に関する業績を鑑み、教授に昇任させる。
- ・クラス編成を見直し、今山武志（その他（教授））が担当する基盤教育科目「自然を読みとく」を削除する。
- ・教育効果に配慮して佐藤洋一郎（その他（教授））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくＢ」「技術を読みとく」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して内田誠（その他（教授））を採用し、基盤教育科目「フレッシュマンセミナー」「キャリアデザイン１，２，３，４」「企業情報特論」「インターンシップ入門」「インターンシップＡ，Ｂ，Ｃ」「社会・産業実習」「産業課題研究演習」「リーダーシップ研修Ａ（国内）」「リーダーシップ研修Ｂ（海外）」「リーダーシップ実践Ａ（国内）」「リーダーシップ実践Ｃ（海外）」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して俵寛司（その他（教授））を採用し、基盤教育科目「人間を読みとくＢ」「文化を読みとくＡ」「文化を読みとくＢ」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、東馬哲雄（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「自然を読みとく」を追加する。
- ・クラス編成を見直し、那須浩郎（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくＢ」「技術を読みとく」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、稲垣祐次（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「ファシリテーション演習」を削除する。
- ・基盤教育科目を担当するジェーン・オハロラン（その他（准教授））の教育研究に関する業績を鑑み、教授に昇任させる。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、ジェーン・オハロラン（その他（教授））の担当科目から基盤教育科目「基礎英会話」を削除し、基盤教育科目「基盤英語（上級）」を追加する。
- ・専門教育科目を担当する本田充彦（その他（准教授））の教育研究に関する業績を鑑み、教授に昇任させる。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、本田充彦（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「自然を読みとく）」を追加する。
- ・退職に伴い、奥野新太郎（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「初修外国語１」「初修外国語２」を削除する。
- ・基盤教育科目を担当する横山ひとみ（その他（准教授））の教育研究に関する業績を鑑み、教授に昇任させる。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、横山ひとみ（その他（教授））の担当科目から基盤教育科目「人間を読みとくＢ」「リーダーシップ研修Ａ（国内）」「リーダーシップ研修Ｂ（海外）」「リーダーシップ実践Ａ（国内）」「リーダーシップ実践Ｃ（学内）」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、佐藤友彦（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「自然を読みとく」を削除し、基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」を追加する。
- ・退職に伴い、松尾美香（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「理解と表現」「アドベンチャースポーツ」「ウィンタースポーツ」「スポーツスタディ」「健康の科学」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、宮本真二（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくＢ」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、青木宏之（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「自然を読みとく」を追加する。
- ・専門教育科目を担当する武山智博（その他（准教授））の教育研究に関する業績を鑑み、教授に昇任させる。

- ・クラス編成を見直し、谷川依津江（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「グローバル入門」「国際バカロレア概論」「I B教育課程・方法論」「D P化学」を削除し、基盤教育科目「基盤日本語1」「基盤日本語2」を追加する。
- ・クラス編成を見直し、藤木利之（その他（准教授））の担当科目から基盤教育科目「企業情報特論」「インターンシップ入門」「産業課題研究実習」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、保森智彦（その他（准教授））が担当する基盤教育科目「キャリアデザイン3」を削除する。
- ・通信教育部情報理工学部への移籍に伴い、牧祥（その他（教授））が担当する基盤教育科目「データを読みとく」を削除する。
- ・生命科学部医療技術学科への移籍に伴い、堀純也（その他（教授））が担当する基盤教育科目「キャリアデザイン3」を削除する。
- ・基盤教育を担当する林恒宏（その他（准教授））の教育研究に関する業績を鑑み、教授に昇任させ、「リーダーシップ実践B（学内）」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、上嶋明（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」「科学ボランティア実践指導1」を追加する。
- ・同窓教員による寄附講座の開設に伴い、趙菲菲（その他（教授））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。
- ・D X推進人材育成プログラムの開設に伴い、趙菲菲准教授の担当科目に基盤教育科目「D Xと技術」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、山下浩之（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「自然を読みとく」「文化を読みとくB」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、平松直哉（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「データを読みとく」「技術を読みとく」「基盤数学（微分積分1）」「基盤数学（微分積分2）」「基盤数学(線形代数)」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、奥村英則（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「データを読みとく」「技術を読みとく」「基盤数学（微分積分1）」「基盤数学（微分積分2）」「基盤数学(線形代数)」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、林美帆（その他（准教授））の担当科目に基盤教育科目「理解と表現」「人間を読みとくA、B」「文化を読みとくA」「社会を読みとくB」「社会を読みとくB」を追加する。
- ・教育効果に配慮して楊靈琳（その他（准教授））を採用し、担当科目に基盤教育科目「初修外国語1、2」「人間を読みとくA」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、井本美穂（その他（准教授））に基盤教育科目「フレッシュマンセミナー」「キャリアデザイン1、2、3、4」「企業情報特論」「インターンシップ入門」「インターンシップA、B、C」「社会・産業実習」「産業課題研究演習」「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」「リーダーシップ実践C（海外）」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、久野弘明（その他（准教授））に基盤教育科目「フレッシュマンセミナー」「キャリアデザイン1、2、3、4」「企業情報特論」「インターンシップ入門」「インターンシップA、B、C」「社会・産業実習」「産業課題研究演習」「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」「リーダーシップ実践C（海外）」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して新井洋輔（その他（准教授））を採用し、基盤教育科目「フレッシュマンセミナー」「キャリアデザイン1、2」「アサーティブ・コミュニケーション」「学びの基礎論1、2」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して池田光子（その他（准教授））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくB」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して濱田裕康（その他（准教授））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくB」「データを読みとく」「基盤数学（微分積分1）」「基盤数学（微分積分2）」「D Xと技術」を担当させる。
- ・クラス編成を見直し、志藤あずさ（その他（准教授））の担当科目から基盤教育科目「人間を読みとくA」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、洪惠媛（その他（講師））の担当科目に専門教育科目「考古学概論」を追加する。
- ・小野舞子（その他（講師））の退縮に伴い、基盤教育科目「データを読みとく」「基盤数学（微分積分1）」「基盤数学（微分積分2）」「基盤数学（線形代数）」「マナーマイスター・チャレンジ」「マナーマイスター・アドバンストA（海外）」「マナーマイスター・アドバンストB（国内）」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、西川憲一（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「基盤英語（初級）」「基盤英語（中級）」「基盤英語（上級）」を追加し、基盤教育科目「英語で文化」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、猪口雅彦（その他（講師））の担当科目から基盤教育科目「化学ボランティア活動1」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、塚常健太（その他（講師））の担当科目から基盤教育科目「データを読みとく」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、入江祐加（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「人間を読みとくA」「社会を読みとくA」を追加する。
- ・クラス編成を見直し、石垣忍（その他（講師））が担当する専門教育科目「生物地球概論1」、基盤教育科目「自然を読みとく」「技術を読みとく」を削除する。
- ・非常勤講師であった宇高寛子を常勤教員（准教授）として採用したため、職名を「その他（講師）」から「その他（准教授）」に変更する。
- ・非常勤講師であった上野慎太郎を常勤教員（助教）として採用したため、職名を「その他（講師）」から「その他（助教）」に変更する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、牧涼介（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、安井正也（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「リーダーシップ論」「リーダーシップ・ゼミナール」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、山内大介（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「自然を読みとく」を追加する。
- ・任期満了に伴い、武井敬仁（その他（講師））が担当する基盤教育科目「基盤物理学実験」「物理学基礎実験」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、小坂圭二（その他（講師））が担当す専門教育科目「物理学基礎実験」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、福田謙吾（その他（講師））が担当す専門教育科目「物理学基礎実験」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、内田乃（その他（講師））が担当す専門教育科目「物理学基礎実験」を削除する。
- ・任期満了に伴い、木村裕子（その他（講師））が担当する基盤教育科目「生物学実習」を削除する。
- ・任期満了に伴い、井上建吾（その他（講師））が担当する基盤教育科目「社会を読みとくB」を削除する。
- ・任期満了に伴い、卯坂智彦（その他（講師））が担当する基盤教育科目「マナーマイスター講座初級」を削除する。
- ・任期満了に伴い、奥山広規（その他（講師））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」を削除する。
- ・任期満了に伴い、岡崎則武（その他（講師））が担当する基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」「科学ボランティア実践指導1、2」「科学ボランティア教材研究」を削除する。
- ・任期満了に伴い、河智弘（その他（講師））が担当する基盤教育科目「初修外国語1、2」を削除する。
- ・任期満了に伴い、梶原美和（その他（講師））が担当する基盤教育科目「マナーマイスター・アドバンストB（国内）」を削除する。

- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、亀田修一（その他（講師））が担当する基盤教育科目「文化を読みとくB」を削除し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を追加する。
- ・任期満了に伴い、吉野雄二（その他（講師））が担当する基盤教育科目「基盤数学（微分積分1）」「基盤数学（微分積分2）」を削除する。
- ・任期満了に伴い、広瀬由紀子（その他（講師））が担当する基盤教育科目「学術英語（中級）」を削除する。
- ・任期満了に伴い、齋藤章一朗（その他（講師））が担当する基盤教育科目「社会を読みとくA」を削除する。
- ・任期満了に伴い、三木淳夫（その他（講師））が担当する基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」「科学ボランティア実践指導1，2」「科学ボランティア教材研究」を削除する。
- ・任期満了に伴い、山咲博昭（その他（講師））が担当する基盤教育科目「セルフ・アウェアネス」「ライフ・ビルディング」「ファシリテーション演習」を削除する。
- ・任期満了に伴い、山内武巳（その他（講師））が担当する基盤教育科目「ウィンタースポーツ」を削除する。
- ・任期満了に伴い、支洪濤（その他（講師））の担当科目から基盤教育科目「初修外国語1」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、糸山嘉彦（その他（講師））が担当する基盤教育科目「科学ボランティア教材研究」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、春日二郎（その他（講師））が担当する基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」「科学ボランティア教材研究」を削除する。
- ・任期満了に伴い、高池久隆（その他（講師））が担当する基盤教育科目「人間を読みとくA」「文化を読みとくA」を削除する。
- ・任期満了に伴い、小松原貢（その他（講師））が担当する基盤教育科目「社会を読みとくA」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、松岡由美子（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「検定英語（初級）」を追加する。
- ・任期満了に伴い、松原明子（その他（講師））が担当する基盤教育科目「マナーマイスター講座初級」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、松田周司（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「キャリアデザイン4」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、上仲律子（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「基盤英語（準中級）」を追加する。
- ・任期満了に伴い、多田章利（その他（講師））の担当科目から基盤教育科目「キャリアデザイン1，2，3」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、太田由佳（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「基盤英語（初級）」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、大野浩恵（その他（講師））が担当する基盤教育科目「学術英語（上級）」を削除し、基盤教育科目「基盤英語(初級)」「学術英語(中級)」を追加する。
- ・任期満了に伴い、土橋恵美子（その他（講師））が担当する基盤教育科目「社会を読みとくA」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、湯川治敏（その他（講師））が担当する基盤教育科目「アドベンチャースポーツ」を削除し、基盤教育科目「スポーツスタディ」を追加する。
- ・任期満了に伴い、藤川貴司（その他（講師））の担当科目から基盤教育科目「スポーツスタディ」を削除する。
- ・任期満了に伴い、尾崎美恵（その他（講師））が担当する基盤教育科目「インターンシップ入門」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、平野裕子（その他（講師））が担当する基盤教育科目「インターンシップ入門」を削除し、基盤教育科目「文化を読みとるB」を追加する。
- ・任期満了に伴い、望月雅光（その他（講師））が担当する基盤教育科目「アドベンチャースポーツ」を削除する。
- ・クラス編成を見直し、木庭雅保（その他（講師））が担当する基盤教育科目「科学ボランティア実践指導1」を削除する。
- ・任期満了に伴い、林侑静（その他（講師））が担当する基盤教育科目「初修外国語1」を削除する。
- ・任期満了に伴い、真砂和典（その他（講師））担当科目の基盤教育科目「DP化学」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、齊藤亜沙実（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「基盤地学実験」を追加する。
- ・任期満了に伴い、斎藤尚志（その他（講師））が担当する基盤教育科目「インターンシップ入門」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、江面嗣人（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「自然を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、野間川内一樹（その他（講師））の担当科目から基盤教育科目「キャリアデザイン1」「ファシリテーション演習」「人間を読みとくA」「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」「リーダーシップ実践C（海外）」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、乗岡実（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「文化を読みとくA」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、宮下俊吉（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「文化を読みとくB」「自然を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、千代慧（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「文化を読みとくB」「自然を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、渡邊守（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「文化を読みとくB」「自然を読みとく」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、大川稔和（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DP教育実践研究1」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、高戸仁郎（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「生涯スポーツ」「社会を読みとくA」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、永留聡（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「国際バカロレア概論」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、吉永才三（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「科学ボランティア実践指導1」「科学ボランティア教材研究」を削除する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、堀田和義（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「人間を読みとくA，B」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、朱風（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「初修外国語1，2」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、清水幸子（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「ウィンタースポーツ」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、西村忍（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「ウィンタースポーツ」を追加する。

- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、濱田雄仁（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「健康の科学」「生涯スポーツ」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、吉田升（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「健康の科学」「生涯スポーツ」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、廣瀬路子（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「マナーマイスター講座初級」を追加する。
- ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、森哲男（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「経営とDX」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、重久孝介（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、力武裕（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、西原立（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。
- ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、藤田哲（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。
- ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、石垣幸整（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。
- ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、蔵谷樹（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。
- ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、中西貴大（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。
- ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、山梨太郎（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。
- ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、佐藤潤（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。
- ・DX推進人材育成プログラムの開設に伴い、窪塚大輔（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「DXと技術」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、中田秀哉（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「社会を読みとくB」を追加する。
- ・教育効果に配慮して担当教員を調整し、池長志紋（その他（講師））の担当科目に専門教育科目「物理学基礎実験」、基盤教育科目「基盤物理学実験」を追加する。
- ・教育効果に配慮して保川満（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して安東康宏（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して安廣孝明（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「科学・工作ボランティア入門」「科学ボランティア実践指導1」「科学ボランティア実践指導2」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して伊藤創（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して伊野家伸一（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「基盤英語（準中級）」「基盤英語（中級）」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して稲毛朱奈子（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「マナーマイスター講座初級」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して歌川学（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して梶原健嗣（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して蒲地直志（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「スポーツスタディ」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して関耕平（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して古川桂（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくB」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して江頭説子（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して高木瞭（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して三浦孝章（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して志野敏夫（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して若松拳史（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して重根弘和（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して除本理史（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して新井健之（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「ウィンタースポーツ」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して石倉研（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して赤羽美鳥（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「基盤英語（初級）」「基盤英語（準中級）」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して大越司（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「基盤地学実験」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して大橋雅也（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して大谷博志（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して大島堅一（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して谷山雅彦（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して中地重晴（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくA」を担当させる。
- ・教育効果に配慮して島崎東（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。

・教育効果に配慮して白石純（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。 ・教育効果に配慮して畑木亦梅（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「初修外国語1」を担当させる。 ・教育効果に配慮して尾崎寛直（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくA」を担当させる。 ・教育効果に配慮して武末慎（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「健康の科学」を担当させる。 ・教育効果に配慮して服部育代（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくA」を担当させる。 ・教育効果に配慮して平宅栄三（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくB」を担当させる。 ・教育効果に配慮して平野宣敬（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくB」を担当させる。 ・教育効果に配慮して里俊輔（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「社会を読みとくB」を担当させる。 ・教育効果に配慮して林直美（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「基盤英語（中級）」を担当させる。 ・教育効果に配慮して森俊弘（その他（講師））を採用し、基盤教育科目「文化を読みとくA」を担当させる。 ・退縮に伴い、中山紘之（その他（講師））の担当科目から基盤教育科目「フレッシュマンセミナー」「キャリアデザイン1、2、3」「アサーティブ・コミュニケーション」「ファシリテーション演習」「人間を読みとくA」「リーダーシップ論」「リーダーシップ・ゼミナール」「リーダーシップ研修A（国内）」「リーダーシップ研修B（海外）」「リーダーシップ実践A（国内）」「リーダーシップ実践B（学内）」「リーダーシップ実践C（学内）」を削除する。 ・教育効果に配慮してジェyson・バイデンメン（その他（講師））の担当科目に基盤教育科目「基盤英語（上級）」を追加する。 ・クラス編成を見直し、河合史菜（その他（助教））が担当する基盤教育科目「アドベンチャースポーツ」「ウィンタースポーツ」「スポーツスタディ」を削除する。 ・クラス編成を見直し、黒木出（その他（助教））が担当する基盤教育科目「基盤生物学1、2」を削除する。
--

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合は**、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。
原則としてAC教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。
 なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、AC教員審査を受審する必要はない扱いとしています。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、AC教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、AC教員審査を受審する必要があります。）
 - ・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（令和7年度開設であれば令和6年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 基幹教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力量科）」の基幹教員数について、「（2）-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「（2）-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力量科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)－① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（（α）の4分の3以上）
8 名	4 名	6 名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。

- ・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)－② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画							現在（報告時）の状況						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（A'）	助手（A'）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（B'）	助手（B'）
5	1	1	1	8	8	0	5	2	0	1	8	8	0
(5)	(1)	(1)	(1)	(8)	(8)	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（C'）	助手（C'）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（D'）	助手（D'）
5	2	0	1	8	8	0	5	2	0	1	8	8	0
[0]	[1]	[Δ1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1]	[Δ1]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。

高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基一」及び「基専」の計）」として記入してください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。

また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A'）」欄には「－」を記入してください。

- ・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
- ・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
- ・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて基幹教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて基幹教員として採用する教員数を記入してください。

- ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{8}{8} = \boxed{100} \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C'')}}{\text{設置時の計画(A'')}} = \frac{8}{8} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{8} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

(3) 基幹（専任）教員辞任等の理由
(3)－① 基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
		該当なし											
合計（D）						後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（3）－②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合 計 （ F ）						後任補充状況の集計 （ G ）				
辞任した教員数		担当科目数の合計 （ a ） + （ b ） + （ c ）				①の合計数 （ a ）	②の合計数 （ b ）	③の合計数 （ c ）		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
（学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3) - ③合計(D)+(F)

(2) - ②設置時の計画(A)

=

0

8

=

0

%

(注)・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和 7 年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

0人

- (注)・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。
- ・令和 8 年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注)・ **定年により退職した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで**に**基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注)・ 上記（3）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届 出 時 (令和6年)	理学部基礎理学科の 収容定員未充足の是正 に努めること。	【届出】 遵守事項 理学部基礎理学科の収容定員充足率は、令和6(2024)年度67%、令和7(2025)年度64%と微減した。中学校・高等学校教諭一種免許状の取得希望者の減少がその要因である。さらに、理学部内の他学科との学内併願が減少していることも影響している。(7) 理学部基礎理学科)の収容定員未充足は、教員志望者の減少が主因であり、教職に対する社会的な不人気傾向が、免許状取得を特長とする本学科への受験生層の減少に直結している。(8)	履行中 教育研究内容、特に学科の特長でもある学際的な教育とその研究内容の広報、及び他学科との教育研究内容の差別化を明確に伝える広報を進めることにより、高校生の志望度を上げることを計画している。(7) 本学科の特長である「幅広い分野を横断的に学べる」点を重点的に広報し、本学の他学科との明確な差別化を図る。教員志望者のみならず、科学を幅広く探究したい層へも学科の魅力を訴求することで、志願者数の回復と安定的な定員確保を目指す計画である。(8)
	理学部物理学科の収容定員未充足の是正に努めること。	【届出】 遵守事項 理学部物理学科は、令和4(2022)年度に入学定員を75名から45名に減じたが、その後も入学者が減少し、定員未充足の状況が続いている。過去3年間の合格者の歩留率が平均0.20であることから、本学より志望度の高い大学に合格することにより、本学を辞退する者が多い傾向にある。(7) 理学部物理学科は、令和4(2022)年度に定学定員を75名から45名に減じた影響もあり、収容定員充足率は、令和7(2025)年度の63%に対して令和8(2026)年度は78%と増加傾向に転じている。さらに、同年度の入学定員充足率は111%と入学定員を確保することができた。(8)	履行中 本学の物理学科は宇宙物理分野の教育研究に特長があり、その分野に興味を持って志願する受験生が多いことが分かっている。そこで、このような本学科の特長を広域のエリアでアピールするため、インターネット広告の効果的な利用を計画している。(7) 令和8(2026)年度は、入学定員45名に対して入学者は50名と入学定員超過となったため、今後もこの状況を維持し、収容定員を充足できるよう、引き続き本学科の魅力を高校生に広報していく計画である。(8)
	理学部化学科の収容定員未充足の是正に努めること。	【届出】 遵守事項 理学部化学科の収容定員充足率は、令和6(2024)年度52%に対し、令和7(2025)年度は50%と微減している。この学科は理学部の中では、比較的多くの大学に設置されており、そのため上位志望大学に合格することにより本学科を辞退する者が多く見受けられるため、歩留率を高める工夫が必要である。(7) 理学部化学科は、令和8(2026)年度から入学定員を5名減じた。収容定員充足率は、令和6(2024)年度52%、令和7(2025)年度50%と微減したが、令和8(2026)年度は55%と回復の兆しが見られる。(8)	履行中 化学の面白さを知ってもらい、本学科への志望度を上げるため、高校生を対象とした化学実験教室を開催する。さらに、大学院へ早期進学し、企業・公的機関での研究職を目指すことができる「大学院早期進学コース」を広くアピールする。なお、収容定員充足率を向上させるため、令和8(2026)年度から入学定員を75名から70名に減じる計画である。(7) 高校への聞き取り調査から「化学」選択者の減少が課題として明らかになっているため、化学への興味を喚起すべく令和4(2022)年度から実施している「高校生のための化学実験教室」を継続実施し、さらなる入学者数の確保を目指す。(8)

工学部応用化学学科の収容定員未充足の是正に努めること。	【届出】 遵守事項	工学部応用化学学科は、令和4(2022)年度のバイオ・応用化学学科からの名称変更に併せて入学定員を85名から60名へと減じた。その際、好適環境水、化粧品、バイオ関連といった受験生からの人気分野を生命科学部生物科学科に移管した。その影響で、それまで0.73～0.80で推移していた入学定員充足率が、令和4(2022)年度57%、令和5(2023)年度53%、そして令和6(2024)年度28%と激減した。(7)	履行中	理学部化学科と同様に、高校への聞き取り調査から「化学」選択者の減少が課題として明らかになっているため、本来の応用化学分野の教育研究内容を広域的に広報することで、定員充足を目指す。なお、収容定員充足率を向上させるため、令和8(2026)年度より入学定員を60名から5名減じ、55名とする計画である。(7)
		工学部応用化学学科は、理学部化学科と同様に、高校での「化学」選択者の減少が大きな課題となっている。そのため、高校生に対して化学への興味・関心を喚起することを目的に、理学部化学科と合同で「高校生のための化学実験教室」を開催している。その結果、令和7(2025)年度の入学生は17名から33名まで回復し、令和8(2026)年度も32名の入学生を維持している。(8)		化学への興味を喚起すべく令和4(2022)年度から実施している「高校生のための化学実験教室」を継続実施し、さらなる入学者数の確保を目指す。また、理学部化学科と合同で高校訪問を実施し、学科パンフレットの配布を通じて知名度のさらなる向上を図っていく。(8)
教育学部初等教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。	【届出】 遵守事項	教育学部初等教育学科は、近隣の競合大学の影響を受け令和3(2021)年度以降経年的に入学定員充足率を悪化させており、収容定員充足率は、令和6(2024)年度は53%、令和7(2025)年度は48%であった。「岡山理科大学」という大学名が文系である教育学部の存在をイメージさせにくいことも一因である。(7)	履行中	令和7(2025)年度から入学定員を70名から60名に10名減じた。岡山理科大学という理系中心の大学にある初等教育学科の特長を広報することで、収容定員の充足を目指す計画である。(7)
		教育学部初等教育学科における令和8(2026)年度の入学定員充足率は92%まで上昇することができた。収容定員充足率は53%と依然低いが、回復傾向にある。(8)	履行中	入学定員充足率の上昇には、令和7(2025)年度の入学定員10名削減の効果もあるが、本学科における教育研究の特長が高校生に浸透してきたことも考えられる。引き続き本学科の魅力を広報し、収容定員充足率の上昇を目指す計画である。(8)
教育学部中等教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。	【届出】 遵守事項	教育学部中等教育学科は、近隣の競合大学の影響を受け令和3(2021)年度以降経年的に入学定員充足率を悪化させており、収容定員充足率は、令和6(2024)年度は57%、令和7(2025)年度は63%であった。しかし、令和7(2025)年度に入学定員を10名減じた効果もあり、入学定員充足率は令和6(2024)年度の58%から令和7(2025)年度には92%まで上昇した。(7)	履行中	令和7(2025)年度には入学定員充足率が82%に上昇したことから、本学科における教育研究の特長が高校生に浸透してきたことが考えられる。引き続き本学科の魅力を広報し、高い入学定員充足率を維持し、収容定員充足率の上昇を目指す計画である。(7)
		教育学部中等教育学科の令和8(2026)年度の入学定員充足率は106%となり入学定員を充足することができた。収容定員充足率も78%まで回復している。(8)	履行中	入学定員充足率の上昇には、令和7(2025)年度の入学定員10名削減の効果もあるが、本学科における教育研究の特長が高校生に浸透してきたと思われる。引き続き、本学科の特長と魅力を広報する計画である。(8)

設置計画履行状況 調査結果 (令和7年度)	入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(生物地球学部恐竜学科)	【AC】 指摘事項 (改善)	開設初年度である令和7(2025)年度は、入学定員45名に対して入学者数53名、収容定員充足率117%、開設2年目の令和8(2026)年度は入学者数54名、収容定員充足率117%と2年連続して収容定員を上回る結果となった。 上回った要因として、推薦入試および一般入試における併願制入試において、合格者の歩留まりが当初の予測を上回ったことが挙げられる。(8)	履行中	令和8(2026)年度の収容定員充足率117%を適正な充足率まで改善するため、令和9(2027)年度の各入試においては、過去2年間の歩留率の状況から最適と考えられる歩留率を予測し、合格者数を可能な限り絞り込む計画である。(8)
	教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(生命科学部医療技術学科)	【AC】 指摘事項 (改善)	令和7(2025)年度に開設したが、初年度の入学者数は46名(入学定員70名)に留まった。定員未充足の主な要因は、設置認可等の申請スケジュールの関係で、学生募集の開始時期が遅れたことにあると考えられる。 一方、令和8(2026)年度は56名まで増加しており、入学者数は上向き傾向にある。(8)	履行中	高校生への学科認知度が依然として不足していることが課題である。今後は、臨床検査技師および臨床工学技士の国家資格取得に向けた支援に加え、理系総合大学の強みを活かした独自の教育カリキュラムを近隣高校への訪問やDMを通じて周知し、定員充足を目指す計画である。(8)
	教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報理工学部情報理工学科(通信教育課程))	【AC】 指摘事項 (改善)	令和8(2026)年度入学者選抜では、一般選抜の募集枠を20名から80名へ拡大し受入れ体制を整えた。その結果、一般45名、学校推薦11名、社会人17名が入学したが、収容定員充足率は37.5%に留まった。 定員未充足の要因として、主要な募集源である教育連携校のカリキュラム変更による志願者減に加え、社会人層への教育内容の訴求不足が挙げられる。 教育内容の充実の観点からは、通信教育支援センターによる教育の質保証チェック体制の検討を始める。(8)	履行中	収容定員未充足の早期改善に向け、入試制度の改革と教育の魅力向上を並行して推進する。「秋入学制度」を導入し、海外居住者や社会人が時期を問わず出願できる環境を構築する。通信教育課程の特性を活かしつつ、通学課程との合同企画や、実務に直結したリカレント教育コンテンツの拡充を行い、本学科ならではの学修メリットを明確化する。 これらの施策を通じ、アドミッション・ポリシーに基づく質の高い学生の確保に努める計画である。(8)

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

【令和7年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和7年度報告書の記載内容を転記し文末に「(7)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(8)」と記載してください。

【令和7年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和7年度報告書の記載内容を転記し文末に「(7)(8)」と記載してください。

【令和8年度から新たに調査対象となった学科等又は令和7年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(8)」と記載してください。

- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<生物地球学部 恐竜学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

本学では教員の教育能力を高める組織的・実践的取り組みとして平成12年度にFD委員会を設け、授業の改善を目的に教育システムの点検、授業内容（範囲及び水準）・方法の妥当性の検証等に全学的に取り組んできた。平成22年度には教育開発支援機構（平成28年度から教育支援機構、平成30年度から教育推進機構）を設置して、FD推進室を中心に取り組みの拡充を図り、学生による授業評価アンケート、教員間の授業参観、これらの有効性・妥当性の検証と啓発・周知を図るための講演会等の研修、各種報告書の作成と公開に取り組んできた。

全学のFDを推進する業務を担ってきたFD推進室は、平成28年度の全学的な教育研究組織の改編に伴い、教育支援機構（平成30年度から教育推進機構）教育開発センターへと発展的に改組した。さらに、平成30年度からは、各学科・センターの教育内容、教育方法の改善に係る企画立案及び成果検証を推進する上で中核的な役割を果たす教員を「教育ディベロPPER」に任命する制度を、令和7年度より、大学院（修士課程を有する各専攻）にもその対象を拡大した。また、令和2年度から教育に関する重要事項を審議する場として、学部代表も構成員に加えた「教育推進機構会議」を設け、教育推進機構の各センターの教育改革を全学的に機能させる体制を整えた。

教育推進機構教育開発センターが立案したFDの実施計画は、「教育推進機構会議」における審議を経たのち、「教学委員会」において学部（研究科）教員に情報を提供している。「教育推進機構会議」では、それ以外の教学に関する重要事項についても審議している。各学部においては、学部教授会の前後に「学部懇話会」の時間を設けFD活動に取り組んでいる。

また、教育研究活動の適切かつ効果的な運営を図り、教職員として必要な知識や技能を修得させ、能力及び資質を向上させるための研修としてSDを計画的に実施している。SDに関しては「SD推進委員会」を設け、SDの実施方針、実施計画等を審議している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

「教育推進機構会議」は、(1)教育推進機構長、(2)教育推進機構副機構長 (3)学部代表（兼 研究科代表）各1名、(4)教育開発センター長、(5)自然科学教育センター長、(6)人文社会科学教育センター長、(7)教職支援センター長、(8)学芸員教育センター長、(8)IRセンター長、(9)教学支援部長、(10)教学・学生支援部長（今治キャンパス）(11) その他教育推進機構長が必要と認めた者を構成員とし、毎月1回開催する。

「教学委員会」は、大学全体の方針を踏まえ学部、学科、機構等との教学に関する情報共有や意見調整を行うことを目的とし、毎月1回開催する。(1)副学長、(2)学部長、(3)学科長・コース長、(4)副機構長、(5)教育開発センター長、(6)IRセンター長等を構成員とする。

「SD推進委員会」は、(1)学長、(2)副学長、(3)事務局長、(4)事務局次長、(5)庶務部長、(6)経営改革本部HR推進部長を委員として、SDを計画的、組織的に実施し、実施内容について点検・評価するため年に数回開催する。

c 委員会の審議事項等

FD活動については、教育推進機構内の教育開発センターが研修会・講習会などを企画しており、重要事項については教育推進機構会議の審議を経て業務を推進している。学部、学科等に対しては、教学委員会を通じて情報の周知及び共有に努めている。

SD活動については、SD推進委員会を設けて庶務部を中心に実施計画を作成し、事務職員の部課長会議等でSDの実施計画や結果等の情報を周知している。

② 実施状況

a 実施内容

- (1) カリキュラムアセスメント（学科・専攻の評価に対する他学科・他専攻評価によるカリキュラム改善）
- (2) 卒業生・修了生アンケート、卒業生・修了生インタビュー
- (3) 全学FD講演会、教育ディベロッパー研修会、フォローアップFD及び学部懇話会並びに職員研修（SD）の実施。
- (4) 学生による授業アンケート

b 実施方法

- (1) カリキュラムアセスメントは、学部・学科・専攻の卒業・修了生がどの程度DPを修得したのか、カリキュラム改善を目的として、自己（自学科・専攻）評価、他者（他学科・専攻）評価を行うものであり、学部学科・研究科専攻ごとにアセスメントポリシーを設けている。
- (2) 卒業生・修了生アンケートは教育改善や学生支援の充実を目的とし、全学の卒業生・修了生対象に実施する。卒業生・修了生インタビューは直接、学生にインタビューを行い、教育改善に活用する。
- (3) FD講演会、SDは講師による講演と質疑応答を行い、各教員が授業改善・業務改善の取り組みに生かす。講演会にはワークショップをセットにする場合もある。全学対象の講演会の他、各学部・研究科・機構単位に実施する懇話会にFD的な内容を設ける場合もある。
- (4) 授業改善のための授業アンケートに関しては③に後述する。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

令和7年度の実施状況は下記のとおりである。令和8年度もFD・SD講演会を実施する計画である。

FD関係

No	実施日	研修名	参加人数
01	2025/04/16（水）	獣医学部ハラスメントFD研修会	37
02	2025/05/14（水）	ICT研修会	41
03	2025/05/19（月）	全学FD研修会（学生の性の多様性に関する対応ガイドライン）	434
04	2025/05/26（月）	2025年度入試FD研修会	235
05	2025/05/28（水）	第1回教育ディベロッパー研修会	37
06	2025/06/04（水）	全学FD研修会（2024年度カリキュラムアセスメント・チェック）	20
07	2025/06/25（水）	全学FD研修会（学修成果の可視化）	106
08	2025/07/16（水）	全学FD研修会（情報セキュリティ基礎講習）	386
09	2025/07/18（金）	獣医学部FD研修会（令和7年度SPOD講師派遣プログラム）	17
10	2025/07/28（月）	令和7年度研究インテグリティに関するFD研修会	237
11	2025/07/30（水）	第2回教育ディベロッパー研修会	41
12	2025/09/13（土）	英語教員FD会	5
13	2025/09/24（水）	第3回教育ディベロッパー研修会	32
14	2025/09/27（土）	全学FD研修会（教職シンポジウム2025）	15
15	2025/11/12（水）	教職学協働FD研修会	36
16	2025/11/18（火）	全学FD研修会（情報セキュリティ基礎講習）	354
17	2025/11/26（水）	第4回教育ディベロッパー研修会	34
18	2025/12/03（水）	全学FD研修会（2026年度シラバス作成関連）	142
19	2026/01/07（水）	企画広報FD研修会	192
20	2026/01/21（水）	全学FD研修会（大学業務における生成AIの利活用）	419
21	2026/02/25（水）	全学FD研修会（大学院科目ナンバリング／TASAガイドと事前・事後研修）	98
22	2026/02/26（木）	FD講演会（URA島田氏講演会）	30
23	2026/03/06（金）	IB全学FD研修会	80
24	2026/03/13（金）	全学FD研修会（CAC）	19
25	2026/03/16（月）	全学FD研修会（FD活動報告会）	73

SD関係

No	実施日	研修名	参加人数
1	2025/4/1（火）	新採用者研修	38
2	2025/5/19（月）	学生の性の多様性に関する対応ガイドライン	444
3	2025/5/26（月）	入試広報セミナー	156
4	2025/5/30（金）	情報セキュリティ研修会	1039
5	2025/6/10（火）	「心の健康づくり」計画に基づく研修	99
6	2025/7/16（水）	情報セキュリティ講習	386
7	2025/7/28（月）	研究インテグリティに関する研修	257
8	2025/7/30（水）	ハラスメント研修会	1002
9	2025/8/22（金）	文章読解・作成能力について	54
10	2025/8/26（火）	ティーチングポートフォリオの作成・掲載	50
11	2025/9/4（木）	メンタルヘルスマネジメント研修	128
12	2025/9/5（金）	補助金制度について	13
13	2025/9/24（金）	学生支援のためのFD・SD研修	327
14	2025/10/29（水）	こころの健康講座	291
15	2025/11/12（水）	教・職・学体制での協働プロジェクト企画について	53
16	2025/11/13（木）	補助金研修	43
17	2025/11/18（火）	情報セキュリティ講習	354
18	2026/1/7（水）	企画広報センターSD・FD研修会	192

学科独自FD・SD		
1	2025/8/12 (火) ～18 (月)	恐竜学科FD:「恐竜学科における教育の充実へ向けて:モンゴルの上部白亜系の層序と古生物」 8
2	2025/10/25 (土)	恐竜学科SD:恐竜学科2年次実習の充実に向けた研修 (2026年度開講予定の「古生物学基礎実習Ⅱ」の充実と3年次実習:「モンゴル発掘エクスカージョン」の接続を図るため、貝塚市蕎原地区において和泉層群を対象とした実習計画の立案のための情報収集を実施) 3
3	2025/11/19 (金)	恐竜学科公開FD・SD:篠山層群の化石と地方博物館に求められる人材 (田中公教・人と自然の博物館研究員による講演と意見交換会〔学生含む〕) 63
d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況		
本学はアセスメントポリシーを定めており、卒業・修了予定者を対象にカリキュラムコンサルティング(学生インタビュー)やアンケートを実施し、その結果に基づいて各学科がカリキュラムについて自己評価を行い、その自己評価結果に対して他学科による他者評価を受ける取り組み(カリキュラム・アセスメント)を教育開発センターが中心となって実施している。教育開発センターでは、カリキュラム・アセスメントの結果を学科・専攻へフィードバックすることにより、授業改善等に取り組んでいる。令和8年度より岡山キャンパスでは従来の期末試験を廃止し、15週内での多面的な成績評価へと移行した。これにより、16週目は学修指導や再評価の期間として活用され、よりきめ細やかなフィードバックを通じた授業改善を図っている。		
③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況		
a 実施の有無及び実施時期		
すべての授業科目に対してLMSによる授業アンケートを実施している。質問項目は、学生自身の学習の取り組み、授業内容の水準、教員の熱意、満足度などであり、自由記述欄も設けている。		
b 教員や学生への公開状況、方法等		
授業担当教員は授業アンケートの集計結果をWeb上で確認し、集計内容や自由記述欄への記述に対するコメントとして所見をWebシラバス上に登録することになっている。所見は学生・院生・教員が自由に閲覧できるよう、Webシラバス上に公開している。学生の意見に対して教員が応えるという双方向性を持たせることにより、継続的な授業改善が行われるようにしている。 なお、全学の授業評価結果(授業アンケート経年比較)は「授業アンケート調査結果報告」としてホームページに掲載し、情報公開している。		

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

恐竜学科開設初年度となる令和7年度は、募集人員45名に対し、53名の新入生（定員充足率1.17倍）を迎え、8名の学科専任教員を中心として教育および学科運営に取り組んだ。入学生のうち1名は、学修上の関心の変化等により退学したが、52名が2年次へ進級した。学科の教員組織については、基本計画書に沿って計画どおりの体制で運営している。学生アンケートの結果、多くの学生が3年次配当の実習科目「モンゴル発掘エクスカージョン」（選択必修）の履修を希望していることが明らかとなった。このことから、モンゴル恐竜学や海外における古生物学的フィールドワークに強い関心をもつ学生が入学していることがうかがえる。

1年次配当の専門教育科目13科目（うち6科目は教職関連科目、4科目は博物館関連科目として読み替え可能）については、すべて計画どおり開講した。なお、基盤教育科目については、基本計画書に記載した科目に加え、「経営とDX」および「DXと技術」の2科目を追加した。これらは、経済産業省が推進するDX推進人材育成の方針を踏まえて開設した科目であり、国の方針に沿って学生の履修選択の幅を広げる取り組みを反映したものである。

学生の履修状況は全体として概ね順調である。一方で、一部の学生については講義への参加や継続的な学修に支援を要する状況がみられるため、担当チューターを中心に、無理のない範囲で学修を継続できるよう個別の指導・支援を行っている。また、学芸員課程の履修者は約72%と高い割合を示している一方、教職課程の履修者は約15%にとどまっている。このことから、卒業後のキャリアとして博物館学芸員を志望する学生が多く、本学科の教育内容が博物館資料、標本管理、古生物学的研究に関心をもつ学生層に強く訴求していることが示唆される。

開設2年目となる令和8年度（2026年度）は、恐竜学科の募集人員45名に対し、54名（定員充足率1.2倍）の学生が入学した。2年連続で定員を上回った要因としては、想定以上に他大学・他学科との併願者が少なく、合格者のうち入学に至る者の割合が当初の見込みを上回ったことが挙げられる。令和9年度（2027年度）入試においては、これまでの入試実績を踏まえ、入学者数の適正化を図る必要がある。また、入学者のうち入試特待生（1年間または4年間の授業料免除対象者）は13名に達した。この人数は全学で最も多く、本学科が多くの優秀な学生を迎え入れることができたことを示している。

入学生に対しては、前年度と同様に導入教育および履修指導を行っており、現在、全員が春学期開講科目である「生物地球学概論Ⅰ」、「古生物学基礎実習Ⅰ」、「モンゴル恐竜学概論」などの専門教育科目を中心に学修を進めている。これまでの取り組みにより、本学における研究ブランドの確立・向上において、恐竜学科は一定のプレゼンスを確立しつつある。今後も本学科が受験生にとって魅力ある学科であり続けるためには、令和9年度および令和10年度に開講予定の3・4年次配当専門科目について、教育内容の充実を図り、卒業研究へ円滑に接続する体系的な専門教育を整備していく必要がある。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和8年7月1日 公表

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定（令和8年7月1日を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和8年度中に点検・評価報告書を作成し、評価機関（大学基準協会）に提出する予定

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和8年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [☒ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ ☐ 公表後2～3ヶ月以内 ・ ☐ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [☒ ウェブサイトへの掲載 ・ ☐ その他（ ）]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。